

保健学科プログラム

看護学専攻

平成28年度

3年次

平成28年度 保健学科看護学専攻授業時間配当表

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

1年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月	保健医療概論	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目	人間発達と健康論		保健医療概論	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目	人間発達と健康論		主題:社会福祉	教養科目	教養			主題:社会福祉	教養科目	教養		
火		コミュ英語A	主題:発達心理学	独語/仏語 中国語/韓国語			コミュ英語A	主題:発達心理学	独語/仏語 中国語/韓国語		キャリア入門	実践英語A	栄養と代謝	独語/仏語 中国語/韓国語		キャリア入門	実践英語A	栄養と代謝	独語/仏語 中国語/韓国語	
水	コミュ英語B	教養科目	生命倫理		教養科目	コミュ英語B	教養科目	生命倫理		教養科目	実践英語B	教養科目	こころのコミュニケーション/化学実験演習		実践英語B	教養科目	こころのコミュニケーション/化学実験演習			
木	教養科目	人体の構造と機能Ⅱ		健スポ実技	教養科目	教養科目	人体の構造と機能Ⅱ		健スポ実技	教養科目		コミュニケーション法	生活援助論演習Ⅰ			看護学方法論	生活援助論演習Ⅰ			
金	教養科目	看護学原論	情報リテラシ			教養科目	看護学原論	情報リテラシ			基礎看護学実習Ⅰ		看護学方法論	人体の構造と機能Ⅲ		基礎看護学実習Ⅰ		科学実験演習		

2年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月	病気と病理	保健統計学	母性家族看護学			病気と病理	保健統計学	母性家族看護学			主題:臨床心理	カウンセリング	くすりと作用	健康障害と看護Ⅰ		主題:臨床心理	国際保健	くすりと作用	健康障害と看護Ⅰ	
火	疫学	疾病論	総合英語Ⅰ	精神看護学		疫学	疾病論	総合英語Ⅰ	精神看護学		助産学概論	健康障害と看護Ⅱ	総合英語Ⅱ	疾病論		助産学概論	健康障害と看護Ⅱ	総合英語Ⅱ	疾病論	
水	治療援助論演習		老年看護学			治療援助論演習		老年看護学			保健福祉行政論	在宅看護学	精神看護学演習		保健福祉行政論	在宅看護学	精神看護学演習			
木	生活援助論演習Ⅱ		成人看護学	*助産診断・技術学Ⅰ(リプロダクティブヘルスケア論)		生活援助論演習Ⅱ		成人看護学	老年医学		症状コントロールと看護	老年看護学演習	公衆衛生看護学Ⅰ			老年看護学演習	公衆衛生看護学Ⅰ			
金	周産期医学	病気と微生物	*基礎看護学実習Ⅱ			心の病	病気と微生物	*基礎看護学実習Ⅱ			小児家族看護学	がんメカ	母性家族看護学演習Ⅰ		小児家族看護学	がんメカ	母性家族看護学演習Ⅰ			

*基礎看護学実習Ⅱ 9月5日～9月16日に集中実習 *助産診断・技術学Ⅰ(リプロダクティブヘルスケア論)集中

3年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月	看護研究方法論		健康の危機と看護	在宅看護学演習		看護研究方法論		生活援助論演習Ⅲ			助産業務管理	医療英語Ⅱ	家族看護論	臨地実習			医療英語Ⅱ	臨地実習		*看護の統合
火	医療英語Ⅰ	助産診断・技術学Ⅱ	尊厳のある死と看護			医療英語Ⅰ	助産診断・技術学Ⅲ	尊厳のある死と看護			臨地実習					臨地実習				
水	医療情報システム学	人類遺伝学	小児家族看護学演習				人類遺伝学	小児家族看護学演習	在宅看護学演習		臨地実習					臨地実習				
木	公衆衛生看護学演習		*助産診断技術学演習Ⅰ			公衆衛生看護学演習		*助産診断技術学演習Ⅱ			臨地実習		臨地実習			臨地実習		臨地実習		
金	成人看護学演習	助産診断・技術学Ⅱ	母性家族看護学演習Ⅱ			成人看護学演習	助産診断・技術学Ⅲ	過疎地看護演習(H29まで)			臨地実習					臨地実習				

*助産診断技術学演習Ⅰ及びⅡは集中講義

*看護の統合は2月に集中講義

4年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月			臨地実習						臨地実習			公衆衛生看護学Ⅱ	看護学課題研究	*国際看護学			公衆衛生看護学Ⅱ	看護学課題研究		
火	臨地実習					臨地実習					臨地実習					臨地実習				
水	臨地実習					臨地実習					死生学	臨地実習				臨地実習				
木	臨地実習					臨地実習					統合実習		臨地実習			統合実習		臨地実習		
金	臨地実習					臨地実習					災害ボランティア	臨地実習				災害ボランティア	臨地実習			

*国際看護学は9月に集中講義

平成28年度・七曜表(看護3年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
5	1	2	3	4	5	6	7	5
	8	9	10	11	12	13	14	6
	15	16	17	18	19	20	21	7
	22	23	24	25	26	27	28	8
	29	30	31	1	2	3	4	9
6	5	6	7	8	9	10	11	10
	12	13	14	15	16	17	18	11
	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	1	2	13
7	3	4	5	6	7	8	9	14
	10	11	12	13	14	15	16	15
	17	18	19	20	21	22	23	16
	24	25	26	27	28	29	30	試験
8	31	1	2	3	4	5	6	試験
	7	8	9	10	11	12	13	再試
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31	1	2	3	
9	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	1	

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10							1	
	2	3	4	5	6	7	8	1
	9	10	11	12	13	14	15	2
	16	17	18	19	20	21	22	3
	23	24	25	26	27	28	29	4
11	30	31	1	2	3	4	5	5
	6	7	8	9	10	11	12	6
	13	14	15	16	17	18	19	7
	20	21	22	23	24	25	26	8
	27	28	29	30	1	2	3	9
12	4	5	6	7	8	9	10	10
	11	12	13	14	15	16	17	11
	18	19	20	21	22	23	24	12
	25	26	27	28	29	30	31	13
1	1	2	3	4	5	6	7	14
	8	9	10	11	12	13	14	15
	15	16	17	18	19	20	21	16
	22	23	24	25	26	27	28	17
	29	30	31	1	2	3	4	試験
2	5	6	7	8	9	10	11	試験
	12	13	14	15	16	17	18	再試
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	1	2	3	4	
3	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		

備考

- ◇5月6日(金)は水曜日授業
- ◇6月1日(水)は鳥取大学記念日
- ◇7月25日～8月5日は定期試験期間
- ◇8月8日～8月19日は再試験期間
- ◇10月11日(火)は月曜日授業
- ◇12月27日(火)は月曜日授業
- ◇12月28日(水)は金曜日授業
- ◇1月13日(金)午後は休講
- ◇1月30日～2月10日は定期試験期間
- ◇2月13日～2月24日は再試験期間

	月曜日の授業
	火曜日の授業
	水曜日の授業
	木曜日の授業
	金曜日の授業

※構内立入禁止

- 1月13日(午後)・14日・15日(センター試験)
- 2月11日(推薦入試)
- 2月25日・26日(前期入試)
- 3月12日(後期入試)

(その他随時追加される場合がある)

保健学科看護学専攻3年次目次

前期	区分	単位	授業科目名	
必修	外国語	1	医療英語Ⅰ（ウィルシャー）	・・・ 1
必修	外国語	1	医療英語Ⅰ（マーク・ジ・アディーン）	・・・ 2
必修	専門科目	1	医療情報システム学	・・・ 3
選必	専門科目	2	人類遺伝学	・・・ 4
必修	専門科目	1	生活援助論演習Ⅲ	・・・ 5
必修	専門科目	1	成人看護学演習	・・・ 6
必修	専門科目	1	健康の危機と看護	・・・ 7
必修	専門科目	1	尊厳のある死と看護※	・・・ 8
必修	専門科目	1	母性家族看護学演習Ⅱ	・・・ 9
必修	専門科目	1	小児家族看護学演習	・・・ 10
必修	専門科目	2	公衆衛生看護学演習	・・・ 11・12
必修	専門科目	1	在宅看護学演習※	・・・ 13
必修	専門科目	1	家族看護論	・・・ 14
必修	専門科目	1	看護研究方法論	・・・ 15
選択	専門科目	1	過疎地看護演習	・・・ 16
選択	専門科目	2	助産診断・技術学Ⅱ	・・・ 17
選択	専門科目	2	助産診断・技術学Ⅲ	・・・ 18
選択	専門科目	1	助産診断技術学演習Ⅰ	・・・ 19
選択	専門科目	1	助産診断技術学演習Ⅱ	・・・ 20

後期	区分	単位	授業科目名	
必修	外国語	1	医療英語Ⅱ（ウィルシャー）	・・・ 21
必修	外国語	1	医療英語Ⅱ（マーク・ジ・アディーン）	・・・ 22
必修	外国語	3	成人看護学実習Ⅰ	・・・ 23
必修	外国語	3	成人看護学実習Ⅱ	・・・ 24
必修	専門科目	3	老年看護学実習	・・・ 25
必修	専門科目	2	母性家族看護学実習	・・・ 26
必修	専門科目	3	小児家族看護学実習	・・・ 27
必修	専門科目	4	公衆衛生看護学実習	・・・ 28
必修	専門科目	2	精神看護学実習	・・・ 29
必修	専門科目	2	在宅看護学実習	・・・ 30
必修	専門科目	1	看護の統合	・・・ 31
選択	専門科目	2	助産業務管理論	・・・ 32

※医療英語ⅠⅡのクラス分けは別途通知

※その他主題科目、キャリア科目及び基幹科目は学務支援システムを確認してください。

※学シス参照は学務支援システムを参照してください。

※公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

医療英語 I (ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシャー(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	1	131	Introduction - Unit 1	ウィルシャー	基礎看護学	Meeting Patients I	registration, emergency, medicine, nurse, doctor
2	4/12(火)	1	131	Unit 1 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Meeting Patients II	health insurance, questionnaire, DOB (date of birth)
3	4/19(火)	1	131	Unit 2	ウィルシャー	基礎看護学	Taking a Medical History I	medical history, allergy, vaccination, DM (diabetes mellitus)
4	4/26(火)	1	131	Unit 2 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Taking a Medical History II	vaccine, vaccinate, booster, DPT, MR, MMR, hospitalize,
5	5/10(火)	1	131	Unit 3	ウィルシャー	基礎看護学	Assessing Patients' Symptoms I	dizzy, constipation, diarrhea, cough, symptom, gland
6	5/17(火)	1	131	Unit 3 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Assessing Patients' Symptoms II	family tree, beverage, in-law, -ache (head-, stomach-, etc.)
7	5/24(火)	1	131	Midterm Assessment - Review	ウィルシャー	基礎看護学	復習	復習
8	5/31(火)	1	131	Midterm Assessment- Review	ウィルシャー	基礎看護学	復習	復習
9	6/7(火)	1	131	Unit 4	ウィルシャー	基礎看護学	Taking Vital Signs I	pulse (rate), temperature, respiration, blood pressure
10	6/14(火)	1	131	Unit 4 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Taking Vital Signs II	thermometer, consulting room, stethoscope
11	6/21(火)	1	131	Unit 5	ウィルシャー	基礎看護学	Taking a Specimen I	checkup, (stool, urine, etc.) specimen, hemanalysis
12	6/28(火)	1	131	Unit 5 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Taking a Specimen II	urinalysis, tourniquet, antiseptic, BMI, laboratory, function
13	7/5(火)	1	131	Unit 6	ウィルシャー	基礎看護学	Conducting Medical Examinations I	pregnant, X-ray, clinical, technician, barium, laxative
14	7/12(火)	1	131	Unit 6 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Conducting Medical Examinations II	ECG/EKG, echo(graphy), examination, CT, MRI, EEG
15	7/19(火)	1	131	Final Assessment	ウィルシャー	基礎看護学	試験	試験

教育ブランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

参加 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

医療英語 I (ジアディークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker

科目責任者(所属教室): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	1	261	Introduction - Unit 1	ジアディーン	(非常勤講師)	Meeting Patients I	registration, emergency, medicine, nurse, doctor
2	4/12(火)	1	261	Unit 1 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Meeting Patients II	health insurance, questionnaire, DOB (date of birth)
3	4/19(火)	1	261	Unit 2	ジアディーン	(非常勤講師)	Taking a Medical History I	medical history, allergy, vaccination, DM (diabetes mellitus)
4	4/26(火)	1	261	Unit 2 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Taking a Medical History II	vaccine, vaccinate, booster, DPT, MR, MMR, hospitalize,
5	5/10(火)	1	261	Unit 3	ジアディーン	(非常勤講師)	Assessing Patients' Symptoms I	dizzy, constipation, diarrhea, cough, symptom, gland
6	5/17(火)	1	261	Unit 3 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Assessing Patients' Symptoms II	family tree, beverage, in-law, -ache (head-, stomach-, etc.)
7	5/24(火)	1	261	Midterm Assessment - Review	ジアディーン	(非常勤講師)	復習など	復習など
8	5/31(火)	1	261	Midterm Assessment- Review	ジアディーン	(非常勤講師)	復習など	復習など
9	6/7(火)	1	261	Unit 4	ジアディーン	(非常勤講師)	Taking Vital Signs I	pulse (rate), temperature, respiration, blood pressure
10	6/14(火)	1	261	Unit 4 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Taking Vital Signs II	thermometer, consulting room, stethoscope
11	6/21(火)	1	261	Unit 5	ジアディーン	(非常勤講師)	Taking a Specimen I	checkup, (stool, urine, etc.) specimen, hemanalysis
12	6/28(火)	1	261	Unit 5 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Taking a Specimen II	urinalysis, tourniquet, antiseptic, BMI, laboratory, function
13	7/5(火)	1	261	Unit 6	ジアディーン	(非常勤講師)	Conducting Medical Examinations I	pregnant, X-ray, clinical, technician, barium, laxative
14	7/12(火)	1	261	Unit 6 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Conducting Medical Examinations II	ECG/EKG, echo(graphy), examination, CT, MRI, EEG
15	7/19(火)	1	261	Final Assessment	ジアディーン	(非常勤講師)	試験	試験

教育ブランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

参加 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

医療情報システム学

科目到達目標: 医療情報や医療情報システムの概要について理解できる。ネットワーク、セキュリティー、データベース関連の基本的事項を理解できる。
個人情報取り扱いの留意点を理解できる。

科目責任者(所属): 網崎 孝志(生体制御学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/6(水)	1	131	情報セキュリティ	網崎 孝志	生体制御学	情報セキュリティの概念と技術が理解できる。	クライアント/サーバ、ポート、ファイアウォール、公開鍵暗号、電子署名、電子認証、機密・完全・可用性
2	4/13(水)	1	131	データベース	網崎 孝志	生体制御学	関係データベースの基本概念が理解できる。	関係、スキーム、キー、正規化、関係代数、SQL、トランザクション、XML
3	4/20(水)	1	131	医療における個人情報保護	近藤 博史	医療情報部	医療における個人情報保護と情報漏洩対策が理解できる。	個人情報、患者の権利、OECDの8原則、情報漏洩対策
4	4/27(水)	1	131	医療情報システムの発展プロセス	近藤 博史	医療情報部	医療情報システム開発の現状と発展性、課題が理解できる。	医療情報システム、オーダーリングシステム、電子カルテ
5	5/6(金)	1	131	看護情報システム構築のプロセス	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	看護情報システム運用について理解できる。	看護、情報処理、システム化
6	5/11(水)	1	131	臨床検査と情報システム	野上 智	(非常勤講師)	検査部での被検者や検体の流れ、情報の管理・保護・伝達について理解できる。	検査部門システム、オーダー情報、バーコード、搬送ライン、ワークシート、本人確認、精度管理
7	5/18(水)	1	131	電子カルテと地域医療ネットワーク	近藤 博史	医療情報部	医療情報システム運用の実際が理解できる。	電子カルテ、地域医療連携、標準化
8	5/25(水)	1	131	情報の表現・管理と解釈	網崎 孝志	生体制御学	情報表現と管理システムを再確認し、情報の解釈に関する手法の概略が理解できる。	二進、符号化、標準化、EBM、ターミノロジー、オントロジー

教育グランドデザインとの関連: 2, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 3, 4

指定教科書: なし(プリントを配布する。)

参考書: 1. 新版 医療情報 第2版、情報処理技術編及び医療情報システム編、篠原出版、2013年

評価: 定期試験 95%、演習・出席 5%

人類遺伝学

科目到達目標: 遺伝機構を理解し、ヒトの遺伝学の意義、特異性、疾患との関連を自ら思考できる。

科目責任者(所属): 尾崎 充彦(病態生化学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/6(水)	2	131	ヒト遺伝の基礎・序論	押村 光雄	(非常勤講師)	ヒト遺伝学を学ぶ意義を知る。	ヒトの遺伝学、疾患遺伝病
2	4/13(水)	2	131	ヒト遺伝の基礎: 染色体の構造	稲賀 すみれ	解剖学	染色体の構造について光学顕微鏡レベルから電子顕微鏡レベルまでの微細形態を理解する。	DNA、ヒストン、ヌクレオソーム、ソリノド、クロマチン、基本線維、高次構造、コイル(らせん)構造、バンド構造、動原体、紡錘糸
3	4/20(水)	2	131	ヒト遺伝の基礎: 染色体の命名法、体細胞・減数分裂	久郷 裕之	遺伝子機能工学	染色体の命名法、核型記載法、体細胞および減数分裂の遺伝学的意義が理解できる。	ICSN、核型分析、染色体分染法、姉妹染色分体、相同染色体、細胞分裂
4	4/27(水)	2	131	ヒト遺伝の基礎: DNAの化学修飾	多田 政子	染色体工学 研究センター (非常勤講師)	DNAは遺伝物質であり、情報の貯蔵庫であるが、化学修飾によって可逆的制御を受けていることを理解する。	エピジェネティクス、DNAメチル化、DNAヒドロキシメチル化、DNA塩基除去修復
5	5/6(金)	2	131	分子病の遺伝学: 先天性疾患・奇形症候群・染色体異常	斎藤 義朗	脳神経小児科学	先天異常と奇形に関しその診断と原因、診断の重要性、またその大きな原因である染色体異常に関して理解する。	先天異常、先天奇形、環境変異原、染色体異常、染色体異常症
6	5/11(水)	2	131	分子病の遺伝学: 出生前診断	岡崎 哲也	脳神経小児科学	染色体異常症や遺伝性疾患に対する出生前診断について学ぶ。	出生前診断、受精卵、絨毛診断、羊水検査、胎児画像、母体血清マーカー
7	5/18(水)	2	131	ヒト遺伝の基礎: 単一遺伝子疾患の遺伝形式	笠城 典子	基礎看護学	単一遺伝子疾患の遺伝形式、家系図作成と意義を理解する。	メンデル遺伝形式、家族歴、家系図、遺伝カウンセリング
8	5/25(水)	2	131	分子病の遺伝学: 代謝疾患(肥満・糖尿病など)	花木 啓一	母性・小児家族看護学	肥満の発症、インスリンの分泌と作用に関連する遺伝子異常を理解する。	体脂肪量調節機序、インスリン分泌、インスリン抵抗性、糖尿病、肥満関連遺伝子、俊約遺伝子
9	6/8(水)	2	131	分子病の遺伝学: 代謝疾患、脂質代謝異常等	仲宗根 眞恵	生体制御学	先天性代謝異常症の病態と治療を理解する。	先天性代謝異常、新生児スクリーニング、アミノ酸除去ミルク
10	6/15(水)	2	131	分子病の遺伝学: 神経疾患、先天性ライソゾーム病	檜垣 克美	生命機能研究 支援センター (非常勤講師)	先天性ライソゾーム病の小児脳疾患の分子病態と治療法を理解する。	ライソゾーム酵素欠損症、蛋白質構造解析、低分子化合物療法
11	6/22(水)	2	131	分子病の遺伝学: 神経疾患、ハンチントン舞踏病等	難波 栄二	生命機能研究 支援センター (非常勤講師)	三塩基繰り返し配列が延長する疾患などの遺伝メカニズムを理解する。	三塩基繰り返し配列、ハンチントン病、脆弱X症候群、筋緊張性ジストロフィー症、DRPLA、表現促進
12	6/29(水)	2	131	分子病の遺伝学: 免疫疾患、免疫不全症候群等	北村 幸郷	病態検査学	免疫系の欠落状態から、先天性免疫不全症を分類し、代表的疾患を説明できる。	連鎖無ガンマグロブリン血症、高IgM症候群、重症免疫不全症、ADA欠損症
13	7/6(水)	2	131	分子病の遺伝学: 神経疾患、アルツハイマー病	河月 稔	生体制御学	家族性アルツハイマー病の原因遺伝子、遺伝子多型を理解する。	認知症、家族性アルツハイマー病、アミロイドβ前駆体蛋白、プレセニン1、2、アポリポ蛋白E4
14	7/13(水)	2	131	分子病の遺伝学: 筋疾患、筋ジストロフィー等	二宮 治明	生体制御学	筋ジストロフィー症の病態を理解する。	ジストロフィン、ジストログリカン、細胞骨格
15	7/20(水)	2	131	分子病の遺伝学: 消化器系疾患、まとめ	尾崎 充彦	病態生化学	ヒト消化器系における主な遺伝性疾患の原因と病態を分子レベルおよび臨床レベルで理解する。	家族性大腸腺腫症(FAP)、遺伝性非腺腫症大腸癌(HNPCC)

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

評価: レポート 60% 質疑応答等 30% 授業の態度 10%

生活援助論演習Ⅲ

科目到達目標:健康障害を有する人(症状を有する人,治療過程にある人など)の日常生活援助技法を学ぶ
看護ケアの考え方と対象に合わせた専門的ケアの展開方法を学ぶ

科目責任者(所属教室):西尾 育子(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	5/23(月)	4	111 成人看護学実習室	演習オリエンテーション(老年)	山本 美輪	成人・老人 看護学	脳梗塞患者の回復期リハビリテーションを支える援助を 考察し,理解できる	グループワークは講義室111室 生活援助技術演習は成人看護学実習室
2	5/30(月)	3		回復期リハビリテーションから在宅に向けての看護①	山本 美輪 吉村 純子 三好 陽子	成人・老人 看護学		
3	5/30(月)	4		回復期リハビリテーションから在宅に向けての看護②				
4	6/6(月)	3						
5	6/6(月)	4						
6	6/13(月)	3	111	演習オリエンテーション(成人)・講義	西尾 育子	成人・老人 看護学	看護ケアの考え方について理解できる	
7	6/13(月)	4	111 基礎看護学実習室	肺切除を受けた人の生活援助(グループワーク)	西尾 育子 谷村 千華 大庭 桂子 野口 佳美 酒井 知恵子 太田 典子	成人・老人 看護学	肺切除を受けた人の生活援助について,計画立案・実施 できる 肺切除を受けた人の専門的ケアの展開方法を理解できる	グループワークは講義室111室 生活援助技術演習は基礎看護学実習室
8	6/20(月)	3						
9	6/20(月)	4		肺切除を受けた人の生活援助(技術演習・ロールプレイ発表)				
10	6/20(月)	5						
11	6/27(月)	3		糖尿病をもつ人の生活援助(グループワーク)				
12	6/27(月)	4						
13	7/4(月)	3		糖尿病をもつ人の生活援助(技術演習・ロールプレイ発表)				
14	7/4(月)	4						
15	7/11(月)	3	111	まとめ	西尾 育子	成人・老人 看護学	第1回から15回までの学びを統合できる	

教育グランドデザインとの関連:2,3,4,5,6

学位授与の方針との関連:1,2,3,4

教科書:配布資料

参考書:科学的な看護実践とは何か(上)(下),薄井坦子,現代社、看護実践能力育成に向けた教育の基礎 第二版,田島桂子,医学書院、その他随時提示(配布資料に記載します)

評価:演習の参加度・提出物60%, 定期試験40%(成人・老年合わせて)

評価:成人事例の演習:70%(ロールプレイ・課題提出30%, 定期試験20%, レポート20%), 老年事例の演習:30%(課題提出10%, 定期試験20%)

その他:疾患・検査・治療の知識、問診・観察・測定技術、指導案作成、治療援助技術、文献検索の方法など、既習の知識・技術を活用する

成人看護学演習

科目到達目標: 成人の健康に係る課題についての判断、健康コースに応じた看護行為の実施、健康課題に係る課題の過程(看護の計画的な展開)をペーパー・ペイシェントを通して学ぶ。

1. 健康障害をもつ人を身体的、心理的、社会的側面から全体像を理解し、計画的・意図的な看護実践を導くために必要な看護モデル(ロイ、ゴードン)を理解し説明することができる。
2. 健康障害をもつ人を身体的、心理的、社会的側面の側面から全体像を理解し、計画的・意図的に看護実践を導くための看護の展開(ロイ、ゴードン)を行うことができる
3. 健康障害(糖尿病、胃がん)を持つ人に対面し、適切な看護を実践するために必要な情報を、援助的コミュニケーションを図りながら、意図的に得ることができる

科目責任者(所属教室): 谷村 千華(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/1(金)	1	262	オリエンテーション・事例で考えるロイ適応看護モデル 糖尿病を持つ人の事例紹介	谷村 千華	成人・老人看護学	ロイ適応看護モデルを用いて対象を理解する	看護過程、適応様式、行動のアセスメント、刺激のアセスメント
2	4/8(金)	1	262	糖尿病を持つ人の事例検討①	谷村 千華 大庭 桂子	成人・老人看護学	事例提示・GW: 患者さんを知っていくための計画を立てる	演習は成人看護学実習室・基礎看護学実習室を使用。
3	4/15(金)	1	実習室	糖尿病を持つ人の事例検討②対象の理解	谷村 千華 西尾 育子 大庭 桂子 野口 佳美 酒井 知恵子 太田 典子	成人・老人看護学	立案した計画に沿ってロールプレイ(模擬患者参加型学習)・振り返り	
4	4/22(金)	1	122	糖尿病を持つ人の事例検討③	谷村 千華 大庭 桂子	成人・老人看護学	ロールプレイの振り返り・アセスメントの視点	
5	5/13(金)	1	262	糖尿病を持つ人の事例検討④	谷村 千華 大庭 桂子	成人・老人看護学	アセスメント	
6	5/20(金)	1	262	糖尿病を持つ人の事例検討⑤	谷村 千華 大庭 桂子	成人・老人看護学	患者の全体像を捉えることができる	
7	5/27(金)	1	262	糖尿病を持つ人の事例検討⑥	谷村 千華 大庭 桂子	成人・老人看護学	患者の個別性に応じた健康課題の判断/計画立案ができる	
8	6/3(金)	1	262	糖尿病を持つ人の事例検討⑦	谷村 千華 大庭 桂子	成人・老人看護学	患者に計画的に看護実践を行い、評価ができる、ロールプレイ(学生同士)	
9	6/10(金)	1	262	オリエンテーション・ゴードンの機能的健康パターン、事例紹介(胃切除術を受ける患者)	大庭 桂子 谷村 千華	成人・老人看護学	ゴードンの11の機能的健康パターンの枠組みを用い看護過程の方法を理解する/全身麻酔下での手術による侵襲や手術を受けたことによる患者についての基礎知識を理解する/事例検討に必要な知識の確認する	
10	6/17(金)	1	262	胃切除術を受ける患者の事例検討①	大庭 桂子 谷村 千華	成人・老人看護学	事例検討に必要な知識の確認(、胃がん、がん患者の心理、手術を受ける患者の心理、胃切除術とは)、胃切除術患者の理解の仕方・ポイントについて学ぶ	グループワークは12グループに分かれて行う。
11	6/24(金)	1	262	胃切除術を受ける患者の事例検討②	大庭 桂子 谷村 千華	成人・老人看護学	気がかりとなる情報に着目できる/アセスメントを行うことができる	
12	7/1(金)	1	262	胃切除術を受ける患者の事例検討③	大庭 桂子 谷村 千華	成人・老人看護学	問題関連図により患者の全体像を捉えることができる⇒問題の特定化	
13	7/8(金)	1	262	胃切除術を受ける患者の事例検討④	大庭 桂子 谷村 千華	成人・老人看護学	事例に適した看護計画の立案ができる	
14	7/15(金)	1	262	実施(ロールプレイ)・評価	谷村 千華 大庭 桂子 野口 佳美	成人・老人看護学	周手術期にある人(胃切除術を受ける患者)へ計画的・意図的に看護を実施し、評価することができる	
15	7/22(金)	1	262	まとめ	谷村 千華 大庭 桂子 野口 佳美	成人・老人看護学	周手術期にある患者の看護過程を振り返り、学びをまとめる	

教育ブランドデザインとの関連: 2,3,4,5

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

評価: 演習への参加度 30%, プレゼンテーション資料・発表内容・記録物 40% 定期試験 30%

指定教科書: 糖尿病の事例: ロイ適応看護理論の理解と実践, 医学書院, 小田正枝編, 2009年

胃がんの事例: ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断 江川隆子編 NOUVELLE HIROKAWA 全体: 看護診断ハンドブック 第9版, リンダJ. カルペニート, 医学書院

参考書: 1. ゴードン・ロイ適応看護モデル, 医学書院, 松木光子監訳, 2002 2. ロイ看護モデルを使った看護の実践, NOUVELLE HIROKAWA, 松木光子編集, 2006 3. 病気がみえるシリーズ, MEDIC MEDIA, 2009

4. ナーシングセレクションシリーズ, 学習研究社 5. 病気の地図帳, 講談社, 2004 6. エビデンスに基づく症状別看護ケア関連図, 中央法規, 2002 7. エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図, 中央法規, 2006

8. 実習記録の書き方がわかる看護過程展開ガイド, 照林社, 任和子, 2009年 9. ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断, 江川隆子編, ヌベルヒロカワ, 2009年

健康の危機と看護

科目到達目標:健康の危機的状況にある人への看護援助(生命危機状態への判断と予測、心の危機状態の判断と緊急対応、的確な状況説明、身体的状態・状況への援助)について理解する。

科目責任者(所属教室):中條 雅美(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	3	131	健康危機状態にある成人の理解と救急医療体制や看護の特徴	中條 雅美	成人・老人看護学	健康の危機状態にある対象者を理解し、現在の救急医療制度の問題点や看護の役割を理解することができる。	生命危機、救急医療体制、プレホスピタルケア、救急患者や家族の特徴 看護師の役割、トリアージ
2	4/11(月)	3	131	主要症状に対するアセスメントと看護援助	中條 雅美	成人・老人看護学	危機的状況のおこるメカニズム、原因と誘因、程度のアセスメントについて理解する。	胸痛、頭痛、腹痛、吐血、下血、痙攣、急性呼吸困難、外傷
3	4/18(月)	3	131	健康危機状態にある患者のアセスメントと看護Ⅰ	三好 雅之	医学教育学	健康危機状態にある患者さんに対し、観察すべき情報を聴取することができる	ABCDE観察・評価 実践
4	4/25(月)	3	131	健康危機状態にある患者のアセスメントと看護Ⅱ	三好 雅之	医学教育学	SBARに沿って患者状態を記述できる提示される事例の目標を達成することができる	全身状態のアセスメント、迅速評価、1次評価、2次評価、SBAR
5	5/2(月)	3	131	健康障害の危機的状況や生命生活を維持するための看護援助:胸部外傷	酒井 知恵子	成人・老人看護学	健康の危機状態にある患者を理解するために必要な概念・理論を理解することができる。	外傷初期診療プロセス、肺挫傷、血気胸、フレイル chests、呼吸管理、疼痛のコントロール
6	5/9(月)	3	131	健康危機状態にある患者のアセスメントと看護Ⅲ	三好 雅之	医学教育学	事例からすぐに対応すべき状況か、そうではないのか判断し、その理由を記述できる	全身状態のアセスメント、迅速評価、1次評価、2次評価、SBAR
7	5/16(月)	2	122	心肺停止状態にある人への救命処置と看護	中條 雅美	成人・老人看護学	一次救命(BLS)と二次救命(ALS)に必要な技術を学ぶ。	心肺蘇生のプロトコル、BLSのABCD、ALSのABCD、心肺蘇生の断念
8	5/16(月)	3	122	健康障害の危機的状況や状況にある人に対し、生命活動を維持するための看護援助:熱傷	中條 雅美	成人・老人看護学	熱傷患者のショック期から回復期までの看護援助方法を理解することができる。	熱傷の重症度判定、輸液量、ショック期からの回復過程、機能不全などによるリハビリ熱傷の重症度判定、輸液量、ショック期からの回復過程、機能不全などによるリハビリ

教育グランドデザインとの関連:

学位授与方針との関連:

評価:

教科書:成人看護学 救急看護論 山勢博彰 NOUVELLE HIROKAWA

参考書:講義時に提示します

尊厳のある死と看護

科目到達目標: 特定の疾患をもつ対象者だけでなく、人生の終焉にある人々を対象とした死にゆく人やその家族へのケア(エンドオブライフケア)について学ぶ。

エンドオブライフの意味を考えながら、対象者とその家族に求められる最善の生活の質(QOL)を達成する、あるいは保証するケアのあり方、援助について考える。

科目責任者(所属): 山本 美輪(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	3	131	ガイダンス・死生観について	山本 美輪	成人・老人看護学	全15回の講義内容や評価等に関する説明、死生観の概念を理解する	生と死に関する統計、死の3兆候と脳死、死の意味、死にまつわる文化的様相、病による死/加齢による死/悪性疾患・非悪性疾患による病の軌跡と心の動き、悲嘆と喪失
2	4/12(火)	3	131	死にまつわる状況 死の疑似体験	大庭 桂子	成人・老人看護学	死とは何かを理解する/わが国の死を取り巻く状況について理解する 死の疑似体験(オリエンテーション)	生と死に関する統計、死の3兆候と脳死、死の意味、死にまつわる文化的様相、病による死/加齢による死/悪性疾患・非悪性疾患による病の軌跡と心の動き、悲嘆と喪失
3	4/19(火)	3	131	死の疑似体験	大庭 桂子	成人・老人看護学	死を迎えることについて疑似体験をし、対象者の世界を知る努力をする。	喪失体験、悲嘆
4	4/26(火)	3	131	人生の完結期のケア ホスピスにおけるエンドオブライフ	大庭 桂子	成人・老人看護学	療養方法や療養場所など、終末期の生き方、過ごし方について、その人の意思決定を支える看護援助について考える。	ホスピス、生き方、過ごし方、いのちを生ききる、希望
5	5/10(火)	3	131	心を支えるコミュニケーション	大庭 桂子	成人・老人看護学	対象者およびその家族の心を支える医療者のコミュニケーション方法・内容を理解する。	悪いニュースの伝え方、コミュニケーション技法、ライブレビュー、死について話すこと、死の準備教育
6	5/17(火)	3	131	症状緩和	大庭 桂子	成人・老人看護学	痛み、倦怠感に対するマネジメントとケアについて理解する。 トータルペインコントロール、生活の質を維持する援助を考える。	トータルペイン、WHO方式がん疼痛治療法、オピオイド、非オピオイド
7	5/24(火)	3	131	病院での看取りとケア	大庭 桂子	成人・老人看護学	危篤・終末期の患者と家族への支援を理解する。	危篤・終末期の生理的変化・身体的変化、苦悩の緩和、基本的欲求の充足、希望の実現への支援、看取りをする家族への支援、死を迎えた後の看護援助
8	5/31(火)	3	131	在宅での看取りとケア 遺族への支援	大庭 桂子	成人・老人看護学	「家で過ごすこと」、在宅の場で自分らしい人生の終焉(エンドオブライフ)を支えるケアについて理解する。	在宅という場での安心と不安、生活の質、チーム連携、家族の心理・サポート、グリーフケア
9	6/7(火)	3	131	エンドオブライフケアにおける倫理的課題	大庭 桂子	成人・老人看護学	人々が尊厳のある死を迎えるための課題について考える。	倫理的課題、意思決定(治療拒否の権利、DNR指示)、セデーション
10	6/14(火)	3	131	高齢者の地域・在宅での死を考える	山本 美輪	成人・老人看護学	在宅で終末期を迎える高齢者を支える他職種連携を理解する。	在宅という場での安心と不安、生活の質、チーム連携、家族の心理・サポート、グリーフケア
11	6/21(火)	3	131	高齢者の生活を支える: 終の住みか① よなご幸朋苑	高岡 久雄	(非常勤講師)	「終の住みか」特別養護老人ホームの役割・機能、入所者の生活を理解し、介護保険下施設における看護職の援助を考察できる①	高齢者死亡に関する諸統計、施設での死、不動による苦痛と安楽の援助、延命医療と意思決定
12	6/28(火)	3	131	高齢者の生活を支える: 終の住みか② きんかい幸朋苑	豊田 慶子	(非常勤講師)	「終の住みか」特別養護老人ホームの役割・機能、入所者の生活を理解し、介護保険下施設における看護職の援助を考察できる②	高齢者死亡に関する諸統計、施設での死、不動による苦痛と安楽の援助、延命医療と意思決定
13	7/5(火)	3	131	終末期にある高齢者の生活を支える: ③ 身体拘束(虐待)尊厳を支える看護援助	永田 寿子	(非常勤講師)	介護保険と同時に施行された厚生省令「身体拘束の禁止規定」を理解し、施設における実際の取り組みを理解できる	高齢者に関する倫理的問題、高齢者虐待、身体拘束
14	7/12(火)	3	131	子どもの死と看護	南前 恵子	母性・小児家族看護学	小児の発達段階による死の概念の変化と死への過程の違いによって起こる小児とその家族が抱える問題を考える。	死の認識、慢性経過後の死、突発的な死、グリーフケア
15	7/19(火)	3	131	子どもを亡くす家族の看護	南前 恵子	母性・小児家族看護学	ターミナル期の小児を取り巻く人々への影響について考える。流産、死産、新生児死亡を体験した家族へのケアを考える。	親、きょうだい、友人、医療者の思い、死の迎え方

教育グランドデザイン: 1,2,3,4

学位授与との関連: 1,2

評価: レポート 70%、小テスト 30%

指定教科書: 適宜資料を配布する

母性家族看護学演習Ⅱ

科目到達目標:周産期の母子と家族へのエビデンスに基づいた看護実践の具体的方法について述べられる

科目責任者(所属):佐々木 くみ子(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/1(金)	3	131	オリエンテーション 妊娠期の看護実践過程①	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	模擬事例妊婦のアセスメント、健康課題、看護目標を明確化できる	看護実践過程、看護の評価、アセスメント、健康課題、看護目標
2	4/1(金)	4	131	妊娠期の看護実践過程②	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	模擬事例妊婦の看護計画を立案できる	妊娠期の看護計画
3	4/8(金)	3	131	妊娠期の看護実践過程③	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	母性家族看護で活用する妊娠期の看護技術を説明できる	レオホルド 腹部触診法、胎児心音聴取、腹囲・子宮底計測、胎児心拍数陣痛図モニタリング
4	4/8(金)	4	131	妊娠期の看護実践過程④	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	模擬事例妊婦の入院中の看護実践をイメージできる	入院中の妊婦の看護、妊婦健康診査
5	4/15(金)	3	131	産褥・新生児期の看護実践過程①	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	模擬事例褥婦・新生児のアセスメント、健康課題、看護目標を明確化できる	母子の健康状態の関連性
6	4/15(金)	4	131	産褥・新生児期の看護実践過程②	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	模擬事例褥婦・新生児の看護計画を立案できる	産褥・新生児期の看護計画
7	4/22(金)	3	131	産褥・新生児期の看護実践過程③	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	母性家族看護で活用する産褥・新生児期の看護技術を説明できる	復古状態観察技術、母乳育児支援技術、新生児全身観察、育児技術
8	4/22(金)	4	131	産褥・新生児期の看護実践過程④	佐々木 くみ子 池田 智子	母性・小児 家族看護学	模擬事例褥婦・新生児の入院中の看護実践をイメージできる	入院中の褥婦・新生児の看護
9	5/13(金)	3	131	分娩期の看護実践過程①	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	分娩期の看護実践課程をイメージできる	分娩経過、産痛、胎児機能不全
10	5/13(金)	4	131	分娩期の看護実践過程② 実技試験オリエンテーション	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	産婦の生理的ニーズを満たす看護計画を列挙できる、分娩期の胎児健康状態のモニタリング方法について述べられる	産痛緩和、呼吸法、胎児心拍数陣痛図
11	5/20(金)	3	131	母性家族看護で活用する看護技術①	佐々木 くみ子 鈴木 康江 池田 智子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	妊婦健康診査時の看護をロールプレイできる	レオホルド 触診法、ドップラー法胎児心音聴取、腹囲・子宮底計測、胎児心拍数陣痛図)
12	5/20(金)	4	131	母性家族看護で活用する看護技術②			経膈分娩時の産婦への看護をロールプレイできる	圧迫法、マッサージ法、呼吸法
13	5/27(金)	3	131	母性家族看護で活用する看護技術③			産褥期の観察と母乳育児支援をロールプレイできる	輪状マッサージ、子宮復古、悪露観察、外陰部観察、乳房・乳頭観察、乳頭マッサージ)
14	5/27(金)	4	131	母性家族看護で活用する看護技術④			新生児の観察と生活支援をロールプレイできる	バイタルサイン観察、全身観察、身体計測
15	6/2(木)	4	131	早産低出生体重児の看護実践過程 まとめ	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	未熟性のアセスメント、ディベロップメンタルケア	胎児の発育・発達、ストレスサイン、ディベロップメンタルケア

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、6

学位授与の方針との関連:1、2、4

評価:課題レポート15、定期試験85、実技試験(可・不可)

教科書:母性看護学Ⅱ マタニティサイクル3刷、南江堂、大平光子他編、2015

参考書:新生児学入門第4版、医学書院、仁志田博司、2012。最新産科学正常編22版・異常編22版、文光堂、荒木勤、2008・2012。

ウエルネスからみた母性看護過程、医学書院、佐世勝正/石村由利子編、2012。

その他:母性家族看護学演習Ⅰ配布資料および模擬事例の看護過程展開資料を持参すること

小児家族看護学演習

科目到達目標: 1. 小児の特性および健康障害に関する基礎知識を踏まえ、必要な援助を考えることができる。

2. 小児看護に必要な援助技術の意義と方法が理解できる。3. 健康障害をもつ子どもの看護過程を展開するための基礎知識を理解できる。

科目責任者(所属): 南前 恵子(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/6(水)	3	131	小児のヘルスアセスメント①	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	小児のヘルスアセスメントの意義と方法が理解できる。	環境調整、ヘルスアセスメント
2	4/13(水)	3	131	小児のヘルスアセスメント②	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	小児のヘルスアセスメントの方法が理解できる。	インタビュー、計測、観察
3	4/20(水)	3	131	小児の生活を援助する看護技術	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の日常生活を援助する方法が理解できる。	子どもの生活環境、寝具、着衣
4	4/27(水)	3	131	小児の生活を援助する看護技術	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の日常生活を援助する方法が理解できる。	清潔、食事、排泄、事故防止、移動
5	5/6(金)	3	131	検査・処置を受ける小児の看護	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児に説明する技術の必要性と方法が理解できる。	子どもにとっての検査・処置体験、説明、プレパレーション
6	5/11(水)	3	131	検査・処置を受ける小児の看護	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の治療・検査の援助の必要性と方法が理解できる。	固定、安静、与薬、薬物療法、救急ケア
7	5/18(水)	3	131	病児の看護過程	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	健康障害のある児をアセスメントし看護計画を立案できる。	対象、情報収集、アセスメント、計画立案、実施、評価、看護過程
8	5/25(水)	3	131	ヘルスアセスメントの実際 検査処置を援助する看護技術	南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	ヘルスアセスメントの実施方法が理解できる。 小児の治療・検査の援助の方法がわかる。	身体の計測、バイタルサインの測定 採尿、注射、採血、腰椎穿刺、骨髄穿刺
9	6/8(水)	3	131	ヘルスアセスメントの実際 検査処置を援助する看護技術	南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	ヘルスアセスメントの実施方法が理解できる。 小児の治療・検査の援助の方法がわかる。	身体の計測、バイタルサインの測定 採尿、注射、採血、腰椎穿刺、骨髄穿刺
10	6/15(水)	3	131	子どもの遊び①	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた遊びの必要性がわかる。	採尿、注射、採血、腰椎穿刺、骨髄穿刺
11	6/22(水)	3	131	子どもの遊び②	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた遊びの必要性がわかる。	遊び、育児、プレパレーション
12	6/29(水)	3	131	子どもと家族への保健指導①	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた保健指導の必要性がわかる。	指導、育児、プレパレーション
13	7/6(水)	3	131	子どもと家族への保健指導②	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた保健指導の必要性がわかる。	指導、育児、プレパレーション
14	7/13(水)	3	131	子どもの遊びと保健指導:発表	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた遊びについて説明できる。	発達段階、遊び、育児
15	7/20(水)	3	131	子どもの遊びと保健指導:発表	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた保健指導について説明できる。	発達段階、指導、プレパレーション

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

評価: 定期試験 70 発表 10 レポート 20

教科書: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[1] 小児看護学概論、医学書院、奈良間美保 他、2014年

参考書: ナーシンググラフィカ29 小児看護技術、メディカ出版、中野綾美、2014年 写真でわかる小児看護技術、インターメディカ、山本恵子、2015年

発達段階を考えたアセスメントにもとづく小児看護過程、医師薬出版株式会社、荃津智子、2012年

公衆衛生看護学演習

科目到達目標:地域看護を展開するための基本技術である地域診断と健康教育,家庭訪問に関する理論と技術が修得できる。

科目責任者(所属):松浦 治代(地域・精神看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/7(木)	1	131	地域診断に用いるモデル 地域診断演習オリエンテーション	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	地域の健康状態をアセスメントする方法について理解する コミュニティ・アズ・パートナー・モデル、Precede proceed modelを理解する。 特定の健康課題に対するPPモデルの活用法を理解する。 演習目的、内容、方法、進め方が理解できる。	地域看護診断、コミュニティ・アズ・パートナー・モデル、Precede Proceed model、アセスメント、分析 診断、計画、評価、予防、地区踏査、エスノグラフィ、インタビュー、インターネット
2	4/7(木)	2	131	地域診断の展開技術① 人口動態統計の分析	松浦 治代	地域・精神看護学	人口動態統計から地域の状況を読み取る。	人口動態統計、尺度化、比較
3	4/14(木)	1	131	地域診断の展開技術② 人口動態統計の分析	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	人口動態統計データのアセスメント結果を発表し、ディスカッションする。地域の健康課題を抽出するにあたり、必要な情報とその情報の収集方法を理解する	
4	4/14(木)	2	131	情報収集の方法 グループワーク				
5	4/21(木)	1	131	地域診断の展開技術③ モデル地区の死因分析	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	地域診断に必要な情報を収集、分析できる。(死因)	人口動態統計、要約、推論
6	4/21(木)	2	131	グループワーク、発表				
7	4/28(木)	1	131	地域診断の展開技術④ モデル地区の死因(悪性新生物)、健康指標	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	地域診断に必要な情報を収集、分析できる。 悪性新生物を課題として、さらに分析できる 健康指標に関する情報のアセスメント、分析ができる	健康状態の指標となる情報、1次アセスメント、要約、比較、分析
8	4/28(木)	2	131	グループワーク、発表				
9	5/12(木)	1	131	モデル地区の地域診断⑤ サブシステム	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	モデル地区で地域の特徴、実施している保健サービスのアセスメント、分析ができる	グループワーク
10	5/12(木)	2	131					健診結果、医療費、介護保険、分析
11	5/19(木)	1	131	2次アセスメント発表	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	分析の結果を統合し、発表できる	二次アセスメント
12	5/19(木)	2	131	地域診断の展開技術③ KJ法、グループインタビュー法を概説する	金田 由紀子	地域・精神看護学	住民ニーズの抽出方法としてKJ法やグループインタビュー法を理解する。	KJ法、質的データ、キーインタビュー、プライマリインタビュー、グループダイナミクス、インタビューガイド、分析法
13	5/26(木)	1	131	地域診断の展開技術④ KJ法の演習	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神看護学	KJ法が活用できる。	グループワーク、KJ法
14	5/26(木)	2	131					
15	6/2(木)	1	131	KJ法の発表	金田 由紀子	地域・精神看護学	KJ法が活用できる。	グループワーク、KJ法
16	6/2(木)	2	131	保健所保健師の活動について	高橋 千晶	(非常勤講師)	都道府県型保健所保健師の活動の実際を理解する。	保健所、保健師活動、連携、ネットワーク

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17	6/9(木)	1	131	モデル地区で地域診断の演習 計画立案	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	収集した情報のアセスメント、分析、を統合し診断、計画立案できる。	アセスメントの統合、計画立案・評価 グループワーク
18	6/9(木)	2	131					
19	6/16(木)	1	131	モデル地区で地域診断の演習 計画立案 発表	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	各グループで作成した地域診断結果を発表し、ディスカッションする。	計画立案・評価
20	6/16(木)	2	131	健康教育の方法と技術①	金田 由紀子	地域・精神 看護学	健康教育に活用するモデル・理論について理解する。グループダイナミクスの効果、自己効力を高める効果について理解する。	変化のステージモデル、保健信念モデル、自己効力感、社会学習理論、自己効力、グループダイナミクス
21	6/23(木)	1	131	健康教育の方法と技術②	金田 由紀子	地域・精神 看護学	健康教育における計画立案、実施、評価のプロセスについて理解する。具体的な健康教育の手法および教材作成について理解する。	計画立案、企画書、実施、評価 視聴覚教材、アイスブレイキング
22	6/23(木)	2	131	健康教育の実施計画	金田 由紀子 松浦 治代 徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	健康教育実施のための計画立案をする	企画書、指導案、グループワーク
23	6/30(木)	1	131	健康教育の実施計画	金田 由紀子 徳嶋 靖子 松浦 治代	地域・精神 看護学	健康教育実施のための計画立案および教材を作成する。	企画書、指導案、教材、グループワーク
24	6/30(木)	2	131	健康教育の実施計画				
25	7/7(木)	1	131	新生児家庭訪問演習説明 健康教育の実施計画	金田 由紀子 徳嶋 靖子 松浦 治代	地域・精神 看護学	保健師の実施する新生児訪問の概要が理解できる 健康教育実施のための教材を作成とデモンストレーションをする。	新生児訪問、相談、計画、関係形成 教材、グループワーク、デモンストレーション
26	7/7(木)	2	131	新生児家庭訪問演習説明 健康教育の実施計画				
27	7/14(木)	1	131	健康教育実施・評価 新生児家庭訪問	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	健康教育計画を実施し評価する 模擬で家庭訪問を体験し、効果的な家庭訪問について考えることができる	健康教育実施・評価、グループワーク
28	7/14(木)	2	131	健康教育実施・評価 新生児家庭訪問				
29	7/21(木)	1	131	健康教育実施・評価 新生児家庭訪問	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子	地域・精神 看護学	健康教育計画を実施し評価する 模擬で家庭訪問を体験し、効果的な家庭訪問について考えることができる	健康教育実施・評価、グループワーク
30	7/21(木)	2	131	健康教育実施・評価 新生児家庭訪問				

教育グランドデザイン: 現代的教養(1.2.3.4)、人間力(5.6.7) 学位授与の方針(1.2.3.4)

指定教科書: 1. 公衆衛生看護学j 第3版, 荒賀直子, インターメディカル, 2011

2. 国民衛生の動向2015/2016、厚生労働省、厚生労働統計協会, 2015

参考書: 1. 発想法、中公新書、川喜田二郎 2. 続・発想法、中公新書、川喜田二郎

3. グループインタビュー法、医歯薬出版株式会社、安梅勅江、2001年

4. コミュニティアズパートナー、第2版、医学書院、エリザベスT. アンダーソン等編・金川克子他訳、2007年

5. 地域看護診断第2版、東京大学出版会、金川克子、2011年

評価: 定期試験、出席、GW参画

第1回の講義に指定教科書、公衆衛生看護学 I の配布資料を持参すること

在宅看護学演習

科目到達目標 生活と医療を統合する訪問看護実践に必要な知識・技術・態度の基礎を習得する。

科目責任者(所属): 仁科 祐子(地域・精神看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード			
1	4/4(月)	4	131	イントロダクション、訪問看護過程概論、事例紹介	仁科 祐子	地域・精神看護学	看護過程(仮説-検証過程)の再確認、訪問看護過程の特徴を理解する	観察、ICF、ケアプラン(ケアマネジメント)、訪問看護計画			
2	4/6(水)	4	131	脳梗塞後遺症で摂食・嚥下障害がある人の生活と看護を考える	仁科 祐子	地域・精神看護学	摂食嚥下障害がある人の観察項目が言える。医療処置(在宅経腸栄養法・在宅静脈栄養法)の方法を理解する。参考事例に必要な看護を考えることができる。	栄養アセスメント、水分出納、脱水、低栄養、口腔ケア、12対脳神経			
3	4/11(月)	4	131					在宅経腸栄養法(HEN)、ASPEN、胃ろう、栄養剤半固形化			
4	4/18(月)	4	131					在宅静脈栄養法(TPN,PPN)、皮下埋め込み式カテーテル法			
5	4/25(月)	4	131	特別講義:訪問看護実践とはどのようなものか	石橋 康子	(非常勤講師)	訪問看護の楽しさ、困難さ、やりがい等を知り、訪問看護実践のイメージをもつことができる	やりがい、満足感、多職種協働、実践能力			
6	5/11(水)	4	131	脊髄損傷で排泄障害がある人の生活と看護を考える	仁科 祐子	地域・精神看護学	排泄に障害がある人の観察項目を言える。医療処置(膀胱留置カテーテル)や看護ケア(スキンケア・排便コントロール・褥瘡予防)の方法を理解する。参考事例に必要な看護を考えることができる	便秘、排便、浣腸、腸蠕動音、尿失禁、過活動膀胱、神経因性膀胱			
7	5/16(月)	4	131					清潔間欠自己導尿(CIC)、膀胱留置カテーテル、ストーマ、(透析)			
8	5/23(月)	2	122	在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を要する人と家族の生活と看護を考える	雑賀 倫子	地域・精神看護学	医療処置(在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法)や看護ケア(排痰法、吸引)の方法を理解する	気道クリアランス、酸素ヘモグロビン解離曲線			
9	6/2(木)	3	131					家族支援、緊急時対応			
10	6/6(月)	2	実習室	訪問看護過程(事例検討) 情報の整理→アセスメント→看護上の課題(ニーズ)→ケアプラン・看護計画立案→実施(ロールプレイ)→再アセスメント・計画の修正(評価) 《個人ワーク、グループワーク、ロールプレイ、全体討議》	仁科 祐子 雑賀 倫子	地域・精神看護学	情報の整理→アセスメント→ニーズ→ケアプラン・看護計画を考え表現できる	ICF、看護上の課題(ニーズ)、ケアプラン、訪問看護計画			
11	6/22(水)	4	実習室					看護計画の一部を実施できる(訪問看護場面のロールプレイ)。実施した看護を客観的に評価できる	観察、確認、フィジカルアセスメント、情報共有		
12	6/29(水)	4	実習室					グループ発表、全体討議を通して、訪問看護過程の実践に必要な視点について、意見を述べる事ができる。	再アセスメント、看護計画の修正(評価)		
13	7/6(水)	4	実習室							訪問看護実践能力とはどのようなものか、自分の意見を述べる事ができる。実習に向けて自己の課題を明らかにする。	コミュニケーション、マネジメント、臨床判断
14	7/13(水)	4	実習室								
15	7/20(水)	4	実習室	特別講義:訪問看護実践能力とはなにか	岡田 悦子	(非常勤講師)					

教育グランドデザインとの関連: 1,4,5,6,7 学位授与の方針との関連: 3

評価: 定期試験50%・・・単位取得には定期試験の60%以上の得点を要する

レポート50%・・・①事例検討(ICFシート・ケアプラン・関連図・看護計画・ミニレポート)

②第5回、第15回の特別講義時の事前課題とミニレポート ③その他非定期のミニレポート

*レポートの詳細は授業中に提示。*事前連絡のないレポートの提出遅れ、未提出は大幅な減点となります。*出席状況も加味します。

注)実習との兼ね合いで講義日程が変則的になっていますので注意してください。

教科書: 河原加代子他著. 系統看護学講座 統合分野 在宅看護論. 医学書院

参考書: 山内豊明. フィジカルアセスメントガイドブック 第2版. 医学書院 角田直枝. よくわかる在宅看護. 学研

家族看護論

科目到達目標: 家族看護の必要性や意義を理解し、その理論背景を基に看護展開の手法について理解できる。

科目責任者(所属教室): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
1	10/3(月)	3	261	家族看護とは何か～家族看護学のめざすもの	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	家族看護の必要性が理解できる。家族看護での家族と看護者の役割が理解できる	家族機能	※
2	10/11(火)	3	261	家族看護の基礎的理論	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	家族看護学の基礎となる理論が理解できる	システム理論、コミュニケーション理論、家族の構造	※
3	10/17(月)	3	261	家族看護の実践方法(1)	中村 由美子	(非常勤講師)	家族看護が必要な家族はどんな家族なのか、理解できる	家族アセスメント	※
4	10/24(月)	4	261	家族看護の実践方法(2)	中村 由美子	(非常勤講師)	家族看護を臨床で展開する方法を理解できる	家族面談	※
5	10/31(月)	3	261	家族の発達課題、ライフイベントと病 気、家族機能アセスメント	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	家族の発達を理解し、アセスメントできる	家族の発達段階、機能アセスメント	
6	11/7(月)	3	261	エコマップの書き方、仮説の立案	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	仮説の立て方を理解し、問題をかかえる家 族、悪循環が想起できる	エコマップ、仮説	
7	11/14(月)	3	261	家族への介入モデル	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	介入の基礎が理解できる。介入モデルの使い 方が理解できる	介入的な質問	
8	11/21(月)	3	261	家族看護の実践: 専門看護師の介入	中井 美喜子	(非常勤講師)	家族看護専門看護師の看護介入の実際を理 解する	家族看護専門看護師 家族看護過程 の展開	※

教育グランドデザインとの関連: 1, 2, 4, 5, 6, 7

※公開: 附属病院看護部の聴講可

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

評価: 試験80点、発表と出席20点

教科書: グループワークで学ぶ、家族看護論(医学書院; 小林奈美)

参考書: 講義の中で紹介する

看護研究方法論

科目到達目標: 1. 文献検索および批判的文献講読を行い、知識、実践、研究の繋がりを理解し、研究成果を実践に活用する能力を高める。
2. 研究プロセスを理解できる。

科目責任者(所属): 笠城 典子(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	1	131	看護における研究の役割/研究過程の概観	笠城 典子	基礎看護学	研究の意義と目的、科学研究の限界、研究過程についての理解できる。	理論、研究、実践、論理的推論、探索、記述、説明、予測、倫理的配慮
2	4/11(月)	1	131	研究デザイン/概念枠組み	笠城 典子	基礎看護学	研究の概念枠組みと研究デザインの種類と概要を理解できる。	研究課題、研究方法、概念枠組み、介入、観察、時間、変数、仮説
3	4/18(月)	1	131	研究計画/研究成果発表/研究の評価方法	笠城 典子	基礎看護学	研究計画書作成と研究成果発表方法について理解できる。評価方法の視点を理解できる。	研究計画、計画書作成、研究成果発表、評価
4	4/25(月)	1	131	文献検索/文献検討(1)	笠城 典子	基礎看護学	文献検討の目的、文献整理の方法と文献検討の構成、記述が理解できる。	分類、整理、研究背景、研究意義
5	5/2(月)	1	131	文献検索/文献検討(2)	笠城 典子	基礎看護学	文献検索のための資料とその活用方法を理解することができる。	医中誌web、PubMed、CINAHL、OPAC
6	5/9(月)	1	131	文献検索/文献検討(3)	笠城 典子	基礎看護学	関心領域の文献を入手することができる。	医中誌web、PubMed、CINAHL、OPAC
7	5/16(月)	1	131	evidence-based medicine、narrative-based medicine/量的記述研究	笠城 典子	基礎看護学	患者中心の医療におけるevidenceとnarrativeの重要性を知る。実態調査研究の特徴が理解できる。	EBMの過程、EBMとNBMの関係、実践への応用、変数、データ収集方法
8	5/23(月)	1	131	因果関係検証型研究/仮説検証型研究	笠城 典子	基礎看護学	実験研究、仮説検証型研究の特徴が理解できる。	説明、概念枠組み、仮説、操作化、変数、測定用具、予測、因果、仮説、実験操作、無作為化、成果
9	5/30(月)	1	131	質的帰納的研究	笠城 典子	基礎看護学	事例研究の特徴が理解できる。	記述、探索、主要概念、関連要因、構造化、帰納法、経験、現象、概念抽出、観察、面接
10	6/6(月)	1	131	研究の分析的評価と研究成果の活用(1)	笠城 典子	基礎看護学	研究論文を分析的に評価し、研究成果の活用のための視点を考えることができる。	限界と可能性、背景、理論、方法論、研究倫理、クリティカルシンキング
11	6/13(月)	1	131	研究の分析的評価と研究成果の活用(2)	笠城 典子	基礎看護学	研究論文を分析的に評価し、研究成果の活用のための視点を考えることができる。	限界と可能性、背景、理論、方法論、研究倫理、クリティカルシンキング
12	6/20(月)	1	131 TU1・2 TU5~10	臨床疑問から研究へ(1)	笠城 典子	基礎看護学	臨床上の疑問に対して文献検討を行い、研究課題として明らかにする意義を理解できる。	臨床疑問、文献検討、研究課題
13	6/27(月)	1	131 TU1・2 TU5~10	臨床疑問から研究へ(2)	笠城 典子	基礎看護学	研究課題に関する背景、研究目的、研究方法を見出す意義を理解できる。	研究課題、研究目的、研究方法、文献検討、クリティカルシンキング
14	7/4(月)	1	131 TU1・2 TU5~10	臨床疑問から研究へ(3)	笠城 典子	基礎看護学	研究目的を実施するための研究計画を立てる意義を理解できる。	研究目的、研究方法、研究倫理、研究計画
15	7/11(月)	1	131	臨床疑問から研究へ(4)	笠城 典子	基礎看護学	研究目的を実施するための研究計画を作成する意義を理解し、プレゼンテーションできる。	研究目的、研究方法、研究倫理、研究計画、プレゼンテーション

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5、6

学位授与の方針との関連: 2、3

評価: 定期試験50%、課題等提出物25%、発表25%

教科書: 1. 看護における研究、南裕子編、日本看護協会出版会、2015年

参考書: 1. 黒田裕子の看護研究 Step by Step 第4版、黒田裕子、医学書院、2012年

2. これからの看護研究—基礎と応用—第3版、小笠原知枝・松木光子(編)、ヌーヴェルヒロカワ、2015年

過疎地看護演習

科目到達目標: 中山間地における保健医療福祉の現状と課題を分析し、その課題解決に向けた実践活動を行う。

科目責任者(所属): 松浦 治代(地域・精神看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	
1	5/17(火)	4	131	フィールドワークの目的とモデル地区についての概説 モデル地区の地域診断(グループワーク)調査表の作成及びフィールドワーク準備	松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 山本 陽子 新宮 万鯉子	講座・精神看護学 基礎看護学 地(知)の拠点大学による地方創生推進室	モデル地区に関する保健医療福祉の実状について理解する。これまでの活動の概要を理解する。モデル地区の保健医療福祉の課題を既存資料の分析により抽出する。	地域診断、QOL、保健福祉活動、住民参画、地域づくり、プリント・プロシードモデル	
2	5/19(木)	3	131	モデル地区の地域診断(グループワーク)調査表の作成及びフィールドワーク準備			地域診断グループワーク、発表	地域診断、調査	
3	6/3(金)	3	学外	モデル地区の地域診断①(地区視診) モデル地区担当保健師による町および地区についての概説			モデル地区に出かけ、五感で住民の生活環境を感じ、理解する。	地区視診	
4	6/3(金)	4							
5	6/24(金)	3	131	モデル地区の地域診断②(発表・グループワーク)			モデル地区の保健医療福祉の課題を既存資料の分析により抽出する。	保健衛生統計、人口動態統計、健康課題、地域診断、共助	
6	6/24(金)	4		調査表の作成及びフィールドワーク準備					
7	7/14(木)	3	131	調査表の作成及びフィールドワーク準備 集落報告会・座談会の企画立案			モデル地区の健康・福祉課題に対する住民ニーズを把握するための調査内容及び調査票の確認。インタビュー内容を明らかにし、インタビューガイドを作成する。	保健・福祉ニーズ調査、質問紙調査法、面接調査法	
8	7/14(木)	4							
9	7/15(金)	2	学外	家庭訪問			訪問調査を実施できる。	訪問調査	
10	7/15(金)	3							
11	7/15(金)	4							
12 13 14 15	未定 8月中旬 下旬	集中	未定	アンケート集計、データ分析・統合 報告会・座談会準備 現地での報告会実施			訪問調査及びアンケート調査の結果をわかりやすく提示することができる。 モデル地区の健康課題を提案できる。地域診断および調査から抽出した健康課題を住民と共有し、その課題について住民主体で取り組むための方法を住民とともに検討する。	プレゼンテーション	

教育グランドデザイン: 現代的教養(1.2.3.4)、人間力(5.6.7)

学位授与の方針: (1.2.3.4)

評価: 出席、参画度、レポート

教科書: 講義時間に資料配布

参考書: 1. 国民衛生の動向2015/2016、厚生統計協会、2015

2. モデル地区に関するデータは講義時間に配布

その他: フィールドワークは日野郡江府町において実施

助産診断・技術学Ⅱ

科目到達目標:妊娠期の助産診断をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

- 1)正常過程をたどるための妊娠期の管理について説明できる。
- 2)妊娠期の主な異常と医療処置について述べるができる。
- 3)妊娠期の助産診断とケアについて理解し、説明することができる。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
1	4/1(金)	2	131	ガイダンス、妊娠の生理と確定診断	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	妊娠の生理と診断に至る方法について理解し、 妊娠による全身の変化について理解できる。	診断方法、生理的変化、マイナートラブル	
2	4/5(火)	2	131	助産診断と助産ケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	助産診断、助産過程について理解できる。	助産診断、助産過程、アセスメント	
3	4/8(金)	2	131	妊娠の経過	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	正常妊娠の経過を説明できる。	妊婦健診、胎勢、胎位、胎向	
4	4/12(火)	2	131	妊娠に伴う母体変化	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	妊娠初期の助産診断とケアが理解できる	妊婦健診、妊娠の診断、パースプラン	
5	4/15(金)	2	131	妊娠経過の助産診断とケア	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	妊娠に伴う身体的変化を概説できる。	妊娠週数と母体・胎児の発達・成長	
6	4/19(火)	2	131		佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学			
7	4/22(金)	2	131	異常妊娠とケア	池田 智子	母性・小児 家族看護学	妊娠期の異常について理解できる	妊娠悪阻、流産、異所性妊娠、胎状奇胎	
8	4/26(火)	2	131		池田 智子	母性・小児 家族看護学		細菌性膣症、羊膜絨毛膜炎、前期破水、 GBS	
9	5/10(火)	2	131		池田 智子	母性・小児 家族看護学		胎盤位置異常、早産、不育症	
10	5/12(木)	3	131	合併妊娠とケア	荒田 和也	産婦人科医師	妊娠中の異常を説明できる。	妊娠高血圧症候群、早産、	※
11	5/19(木)	4	131	合併妊娠とケア	荒田 和也	産婦人科医師	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症(糖尿病、甲状腺機能、血液など)	※
12	5/20(金)	2	131	妊娠期の助産診断と保健指導	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	妊娠期の助産診断、助産過程の展開ができる。	助産過程、助産ケア、保健指導	
13	5/24(火)	2	131		佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学			
14	5/27(金)	2	131	産科救急	経遠 孝子	産科医師	産科救急とその対処方法を理解できる。	産科救急、常位胎盤早期剥離、子宮破裂、 胎児死亡、産科出血(子宮内反症、 弛緩出血、癒着胎盤、その他)	※
15	6/3(金)	2	131	胎児心拍モニタリング、胎児評価法	長田 直樹	(非常勤講師)	分娩監視装置による検査法の意義と異常所見を 説明できる。胎児・胎盤検査法の意義と異常所見 を説明できる。	CTG、NST、fetal wellbeing、hPL、E3	※

教育グランドデザインとの関連:1, 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 3, 4

※ 実習施設の実習指導者助産師への公開

指定教科書: 1.助産師基礎教育テキスト 4巻 妊娠期の診断とケア 日本看護協会出版会 2.助産師基礎教育テキスト 7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア

参考書:ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

評価:定期試験90%、レポート10%他

その他:助産師国家試験の受験要件講義

助産診断・技術学Ⅲ

科目到達目標:分娩期の助産診断をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する

- 1) 分娩進行を診断するための方法を理解し、その技術法を述べることができる。
- 2) 分娩機転に応じた助産介助技術を述べることができる。
- 3) 正常過程をたどるための分娩期の管理について説明できる。
- 4) 分娩期の主な異常と医療処置について述べるができる。
- 5) 分娩期の助産診断とケアについて理解し、説明することができる。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
1	6/7(火)	2	131	分娩の経過と助産診断とケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の3要素、骨・軟産道、児頭の形状、児頭の変形、陣痛	
2	6/9(木)	3	131	※婦人科合併症	原田 崇	産婦人科医師	婦人科疾患について理解し、妊娠・出産への影響と対処について理解できる。	卵巣腫瘍、子宮頸部がん、子宮筋腫、膣炎など	※
3	6/10(金)	2	131	分娩の経過と助産診断とケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	正常分娩の経過を説明できる。	産徴、分娩1期	
4	6/14(火)	2	131	分娩の経過と助産診断とケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	正常分娩の経過を説明できる。	分娩2期、分娩機転、分娩第3期、胎盤の剥離と娩出	
5	6/17(金)	2	131	分娩期の助産診断とケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	分娩期の助産診断とケアについて理解し、説明できる	助産技術、分娩介助、分娩時ケア	
6	6/21(火)	2	131	異常分娩と助産診断とケア	佐々木くみ子	母性・小児 家族看護学	産道、陣痛の異常を説明できる。	回旋異常、微弱陣痛、遷延分娩、陣痛促進剤、過期産	
7	6/24(金)	2	131		佐々木くみ子	母性・小児 家族看護学			
8	6/28(火)	2	131	出生直後の新生児管理	安達 香奈	看護部(認定看護師) (非常勤講師)	出生直後の新生児の全身管理法を理解し、児を安全・安楽に養護する方法を理解できる。	NCPR,新生児蘇生、認定看護師新生児集中ケア、デベロッパメンタルケア、ファミリーセントードケア	※
9	7/1(金)	2	231	新生児期:新生児の適応生理的、 フィジカルエグザミネーション	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	新生児の環境適応の生理的機序を理解し、フィジカルエグザミネーションの方法を理解できる。	新生児適応、健康診査、フィジカルエグザミネーション	
10	7/5(火)	2	131	正常・異常産褥	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	産褥期の生理的適応を理解し、助産診断・ケアを理解する。	退行性変化、進行性変化、親役割、愛着行動、ファミリーケア	
11	7/8(金)	2	131	産褥期の異常と助産ケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	産褥期の正常からの逸脱について理解し、説明できる。		
12	7/12(火)	2	131	母乳育児と乳房管理	遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	母乳育児の重要性について理解し、指導法がわかる。母乳育児支援方法が理解できる。	自律授乳法、母乳哺育、乳房管理	
13	7/19(火)	2	131	思春期・更年期のケア	池田 智子	母性・小児 家族看護学	思春期・更年期の特徴を理解し、必要な助産ケアがわかる。	思春期、更年期、セルフケア、月経前症候群、月経困難症、更年期障害	
14	7/22(金)	2	131	助産診断とケア	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	事例を使って、助産診断過程を展開することができる	助産過程	
15	7/22(金)	3	131	家族計画:避妊法	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	家族計画の必要性について理解し、各種方法の特徴を理解した上で適切な避妊方法を選択ができる。保健指導法を理解できる。	家族計画、避妊法	※

教育ランドデザインとの関連:1, 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 3, 4

指定教科書: 助産師基礎教育テキスト 5巻 分娩期の診断とケア 日本看護協会出版会

助産師基礎教育テキスト 7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア 日本看護協会出版会

胎児心拍モニタリング 第2版 藤森敬也 医学書院

日本版救急蘇生ガイドライン2010に基づく新生児蘇生法テキスト 改訂第2版 メジカルビュー

参考書: ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

評価: 定期試験90%、レポート10%他

その他: 助産師国家試験の受験要件講義

助産診断技術学演習 I

科目到達目標:産褥・新生児期の助産診断をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開			
1	1/5(木)	2	助産 実習室	ガイダンス, 確認テスト	鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児家族 看護学	保健指導案作成のポイントを理解できる.	保健指導案, 集団指導, 個別指導				
2		3		データベース作成			アセスメントに必要な情報を整理できる	アセスメント、データベース				
3		4										
4	1/6(金)	1		フィジカルアセスメント					妊産婦および新生児の診察ができる			
5		2										
6		3										
7		4										
8	2/20(月)	1		新生児のケア			新生児ケアができる					
9		2										
10		3		分娩期、産褥期ケア							分娩期、産褥期の診察およびケアの基本手技ができる	
11		4										
12	2/21(火)	1		妊婦健診・アセスメント(超音波検査法)	原田 崇	総合周産期 母子医療センター (産科医)	妊婦の超音波検査法について理解し, 超音波機器の使用法がわかる	超音波検査法		※		
13		2										
14		3		軟産道損傷とその修復(縫合術)	原田 崇	総合周産期 母子医療センター (産科医)	軟産道損傷の程度のアセスメントとその対処法, 縫合術の手技を正しく行うことができる	切開法、縫合術		※		
15		4										

教育グランドデザインとの関連:1, 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 3, 4

参考書:ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

評価:レポート等

その他:助産師国家試験の受験要件講義

集中で行います

助産診断技術学演習Ⅱ

科目到達目標:産褥・新生児期の助産診断をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	
1	2/22(水)	1	助産 実習室	新生児蘇生法	遠藤 有里 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	新生児蘇生法が理解し、実践できる	新生児蘇生アルゴリズム	
2		2							
3		3							
4		4							
5		5							
6	2/23(木)	1		思春期の健康教育:ピアエデュケーション	鈴木 康江 大島 麻美		母性・小児 家族看護学	思春期の健康教育に必要な知識および教育技法を理解し、実践できる	
7		2							
8		3							
9		4							
10		5							
11	2/24(金)	1		助産介助演習	鈴木 康江 大島 麻美		母性・小児 家族看護学	助産介助法の技術およびその根拠を述べる事が出来る	
12		2							
13		3		介助技術試験	鈴木 康江 大島 麻美 大谷 多賀子			直接介助・間接介助・産婦役をして、全員が直接介助の技術チェックを受ける	
14		4							
15		5							

教育グランドデザインとの関連:1, 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 3, 4

参考書:ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

評価:レポート等

その他:助産師国家試験の受験要件講義

集中で行います

医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaking Nurse

科目責任者(所属): ティム・ウィルシャー(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(月)	2	261	Introduction - Unit 7	ウィルシャー	基礎看護学	Assessing Pain I	anorexia, acute, chronic, nausea, sterilize
2	10/11(火)	2	261	Unit 7 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Assessing Pain II	region, sprain, medication
3	10/17(月)	2	261	Unit 8	ウィルシャー	基礎看護学	Advising About Medication I	intravenous (IV) drip, prescription, antibiotic
4	10/24(月)	2	261	Unit 8 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Advising About Medication II	antacid, dose, drowsy, allergy (allergic)
5	10/31(月)	2	261	Unit 9	ウィルシャー	基礎看護学	Improving Patients' Mobility I	range of motion, mobility
6	11/7(月)	2	261	Unit 9 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Improving Patients' Mobility II	physiotherapist/physical therapist (PT), paralyzed
7	11/14(月)	2	261	Midterm Assessment - Review	ウィルシャー	基礎看護学	復習	復習
8	11/21(月)	2	261	Midterm Assessment- Review	ウィルシャー	基礎看護学	復習	復習
9	11/28(月)	2	261	Unit 10	ウィルシャー	基礎看護学	Maintaining a Good Diet I	gain/lose weight, over/underweight, nutrient
10	12/5(月)	2	261	Unit 10 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Maintaining a Good Diet II	diabetic, vegetarian, bathroom scales
11	12/12(月)	2	261	Unit 11	ウィルシャー	基礎看護学	Caring for Inpatients I	operation, anesthesia, post-operative
12	12/19(月)	2	261	Unit 11 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Caring for Inpatients II	prognosis/diagnosis, incision, procedure, consent
13	12/26(月)	2	261	Unit 12	ウィルシャー	基礎看護学	Coping with Emergencies I	paramedic, CPR, AED, SCA, conscious
14	1/16(月)	2	261	Unit 12 (continued) - other studies	ウィルシャー	基礎看護学	Coping with Emergencies II	life-threatening, ambulance, seizure
15	1/23(月)	2	261	Final Assessment	ウィルシャー	基礎看護学	試験	試験

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

参加 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

医療英語Ⅱ(ジアディークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaking Nurse

科目責任者(所属): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(月)	2	262	Introduction - Unit 7	ジアディーン	(非常勤講師)	Assessing Pain I	anorexia, acute, chronic, nausea, sterilize
2	10/11(火)	2	262	Unit 7 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Assessing Pain II	region, sprain, medication
3	10/17(月)	2	262	Unit 8	ジアディーン	(非常勤講師)	Advising About Medication I	intravenous (IV) drip, prescription, antibiotic
4	10/24(月)	2	262	Unit 8 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Advising About Medication II	antacid, dose, drowsy, allergy (allergic)
5	10/31(月)	2	262	Unit 9	ジアディーン	(非常勤講師)	Improving Patients' Mobility I	range of motion, mobility
6	11/7(月)	2	262	Unit 9 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Improving Patients' Mobility II	physiotherapist/physical therapist (PT), paralyzed
7	11/14(月)	2	262	Midterm Assessment - Review	ジアディーン	(非常勤講師)	復習	復習
8	11/21(月)	2	262	Midterm Assessment- Review	ジアディーン	(非常勤講師)	復習	復習
9	11/28(月)	2	262	Unit 10	ジアディーン	(非常勤講師)	Maintaining a Good Diet I	gain/lose weight, over/underweight, nutrient
10	12/5(月)	2	262	Unit 10 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Maintaining a Good Diet II	diabetic, vegetarian, bathroom scales
11	12/12(月)	2	262	Unit 11	ジアディーン	(非常勤講師)	Caring for Inpatients I	operation, anesthesia, post-operative
12	12/19(月)	2	262	Unit 11 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Caring for Inpatients II	prognosis/diagnosis, incision, procedure, consent
13	12/26(月)	2	262	Unit 12	ジアディーン	(非常勤講師)	Coping with Emergencies I	paramedic, CPR, AED, SCA, conscious
14	1/16(月)	2	262	Unit 12 (continued) - other studies	ジアディーン	(非常勤講師)	Coping with Emergencies II	life-threatening, ambulance, seizure
15	1/23(月)	2	262	Final Assessment	ジアディーン	(非常勤講師)	試験	試験

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

参加 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

成人看護学実習I(臨地実習3年次後期～4年次前期)

- 科目到達目標: 1. 健康障害をもつ成人を身体的, 心理的, 社会的, スピリチュアルな側面から理解できる.
 2. 健康障害, 治療法がもたらす心身の機能低下, 生活への影響を理解し, 対象者の健康状態に応じた援助を実施できる.
 3. 対象者に行われる治療法を理解し, 治療に伴う一連の経過に沿った援助を実施できる.
 4. 健康障害をもつ対象者への看護を計画的・意図的に実践できる.
 5. 実習をとおして, 対象者にかかわる医療チームの役割と連携, 協働について理解を深めることができる.
 6. 実習の中で, 自己の関わりを客観的にとらえ, 生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身につけることができる.
 7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し, 倫理観をもった行動ができる.

科目責任者(所属教室): 谷村 千華(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1～68	別途指定 未定		鳥取大学医学部附属病院/ 成人・老人看護学講座研究室	<p>原則として1～2名の対象者を受け持つ。1名の対象者を2～3週間継続して受け持ち, その対象者を通して看護の在り方について学ぶ。</p> <p>第1週目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習環境を知り, 効果的な学び方をつかむ。 ・卓越したスキルをもつ看護師の対象者への関わりやケアに共に参加することを通して, 対象者に応じた効果的な看護ケアを学ぶ。 ・対象者とのかかわりを通して, 人間関係のあり方について学ぶ。 ・対象を理解し, 健康課題の判断を行う。 <p>第2週目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別的な健康課題に応じた計画を立案し, 看護を実施する。 <p>第3週目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護計画に沿って具体的に看護を実施し, 看護の結果について評価を行い, 計画の修正・追加, 実施を行う。 ・看護目標の到達度を評価する。 <p>第1週目～3週目までを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> * 考えて行動すること, 行動しつつ考えること. 行動(行為)を通して, “看護とは何か?” “病とともに生きる対象者に対する看護とは何か”を学ぶ。 * 日々の看護実践やかフェレンスを通して, 経験した看護や事象を意味づけ(対象者にとって, どのような意味があるのか, 看護として正しいか), それらを統合しながら, 看護のあり方や自己の関わり方を洞察していく。 * 「行為のなかでのリフレクション」「行為の後でのリフレクション」「行為についてのリフレクション」をし, 経験の質を高めていく。 	谷村 千華 西尾 育子 大庭 桂子 野口 佳美 酒井知恵子 太田 典子	成人・老人 看護学	<p>1. 健康障害をもつ成人を身体的, 心理的, 社会的, スピリチュアルな側面から理解できる。 2. 健康障害, 治療法がもたらす心身の機能低下, 生活への影響を理解し, 対象者の健康状態に応じた援助を実施できる。 3. 対象者に行われる治療法を理解し, 治療に伴う一連の経過に沿った援助を実施できる。 4. 健康障害をもつ対象者への看護を計画的・意図的に実践できる。 5. 実習をとおして, 対象者にかかわる医療チームの役割と連携, 協働について理解を深めることができる。 6. 実習の中で, 自己の関わりを客観的にとらえ, 生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身につけることができる。 7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し, 倫理観をもった行動ができる。</p> <p>慢性的な経過をたどる健康障害をもちながら, 病と共に生きる対象者の看護の特徴として, *1～*4を実習目標の下位目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> *1 対象者が病とどのようにつきあってきたかに焦点をあてて, 慢性的な健康障害と共に生きる対象を理解する(病の軌跡や受容過程, 行動変容ステージなどの理論やモデルを援用する)。 *2 対象者の病気や障害の主観的意味を理解し, 対象者の心理的側面にそった援助を実施する。 *3 対象者の病気や治療によって起こり得る症状や随伴する障害(機能低下)に対応し, セルフマネジメントできるようにするための援助を考え, 実施する。 *4 対象者を生活者にとらえ, その人が自分らしく生きていくための生活の維持・改善, 生活の再構築, 生活範囲の拡大, 自立のための援助を実施する。 	慢性, 対象理解, 看護の方向性の判断と目標設定, 看護行為の実施, 評価, 病みの軌跡, 受容過程, 行動変容ステージ, セルフマネジメント, 生活者, 生活の再構築, 医療チーム, 倫理感, 専門性の追求

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3,4,5

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

指定教科書: なし

評価: 実習態度, 実習内容(カンファレンスへの参加状況・資料提供, 学習状況を含む), 提出物(実習記録, レポート), 出席状況によって総合的に評価

詳細は実習要項参照(7月頃に配布予定)

その他: 事前に実習オリエンテーションを行うので, 必ず出席すること

看護学生の臨床実習用傷害保険に加入しなければ受講できない

成人看護学実習II(臨地実習3年次後期～4年次前期)

科目到達目標:

1. 周手術期にある対象者・重症集中治療を受ける対象者の身体的、心理的そして社会的特徴やニーズを、対象の回復段階ごとに理解できる。
2. 周手術期にある対象者が辿る一連の回復過程(術前期から手術、手術侵襲からの回復期、リハビリテーション期、退院まで)を観察または予測し、計画的・意図的に周手術期における継続的な看護が展開できる。
3. 健康障害、治療法がもたらす心身の機能低下、生活への影響を理解し、対象者の回復段階に応じた看護援助が実施できる。
4. 対象者にかかわる医療チームの一員としての看護師の役割について理解し、他職種との連携、協働について学びを深めることができる。
5. 高度医療現場で治療を受ける対象者やその家族に対する看護師の役割、介入の視点、他の医療チームとの連携について学ぶことができる。
6. 対象者の看護を通して、自己のかかわりを客観的に捉え、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身に付けていくことができる。
7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる。

科目責任者(所属教室):野口 佳美(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1～68	別途指定		鳥取大学医学部附属病院 成人・老人看護学講座研究室	1)対象者:原則として1名の対象者を受け持ち、その対象者を通して周手術期看護のあり方について学ぶ。 ・受け持ち対象者:健康障害をもち周手術期にある成人。65歳以下の対象者が望ましいが、状況によって70歳代になることもある。また、必ずしも術前から受け持てるわけではない。 2)担当教員および臨地実習指導者、看護師などの指導の下に、対象者への個別的ケアを実践する。 3)高度医療現場で治療を受ける対象者の特徴を理解すると共に、看護師の役割、介入の視点、他の医療チームとの連携について学ぶ。	野口 佳美 谷村 千華 大庭 桂子 西尾 育子 酒井知恵子 太田 典子	成人・老人看護学	1. 周手術期・重症集中治療を受ける対象者の身体的、心理的そして社会的特徴やニーズを、対象の回復段階ごとに理解できる。 2. 周手術期・重症集中治療にある対象者が辿る一連の回復過程(術前期から手術、手術侵襲からの回復期、リハビリテーション期、退院まで)を観察または予測し、計画的・意図的に周手術期における継続的な看護が展開できる。 3. 健康障害、治療法がもたらす心身の機能低下、生活への影響を理解し、対象者の回復段階に応じた看護援助が実施できる。 4. 対象者にかかわる医療チームの一員としての看護師の役割について理解し、他職種との連携、協働について学びを深めることができる。 5. 対象者の看護を通して、自己のかかわりを客観的に捉え、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身に付けていくことができる。 6. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる。	急性、周手術期看護、合併症、早期発見、医療チーム、連携・協同、倫理観、専門性の追求

教育グランドデザイン:1,2,3,4,5

学位授与の方針との関連:1,2,3,4

指定教科書:なし

老年看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:高齢者の生活機能の変化を理解し、老年看護実践能力を養うことができる。

科目責任者(所属):山本 美輪(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1 ~ 68	別途指定	別途指定	別途指定	<p>老年看護学実習は、計3週間とし以下の内容とする</p> <p>老1:介護老人福祉施設 1週間 原則1から2名の施設入所者を受け持ち、情報収集→アセスメント→生活援助→評価を行う。また介護老人福祉施設である特別養護老人ホームの機能や役割、他職種連携の実践を学ぶ。</p> <p>老2:回復期リハビリテーション病院 1週間 原則1から2名の回復期にある高齢患者を受け持ち、情報収集→アセスメント→看護援助→評価を行う。また回復期にある高齢者やその家族への看護や支援を学び、回復期にある高齢者への看護援助を考察し実施する。また回復期リハビリテーション病院における高齢者を支える他職種連携を学ぶ。</p> <p>老3:介護保険下施設等(デイケア、デイサービス、認知症対応グループホーム、サービス付高齢者住宅) 1週間 デイケア、デイサービス、認知症対応グループホーム、サービス付高齢者住宅の機能、役割を学び、介護保険下施設での施設と地域・在宅をつなぐ高齢者へのサービスを学ぶ。</p>	山本 美輪 三好 陽子 吉村 純子	成人・老人看護学	<p>老1 介護老人福祉施設 1) 介護老人福祉施設である 特別養護老人ホームの役割・機能の実際を学ぶ。 2) 年期的にある対象を総合的に理解し、対象の健康段階に応じた援助の方法を学ぶ。 3) 健康障害のある老年者の特性・個性を考慮し、安全・安楽を配慮しながら、自律性を高める援助ができる。 4) 要介護状態または認知症のある老年者の環境ケアとコミュニケーションのあり方を学ぶ。 5) 老年期にある対象とのかかわりを通して、個人のQOLの向上・生きがいについて考察し、老年観を養う。 6) 入居高齢者を取り巻く保健・医療・福祉分野の他職種との連携と看護の役割が理解できる。 7) 特別養護老人ホームに入所している高齢者への生活援助を通して高齢者の自尊心や“その人らしさ”を支える援助を学ぶ。</p> <p>老2 回復期リハビリテーション病院 1) 老年期にある対象を総合的に理解し、対象の健康段階に応じた援助の方法を学ぶ。 ① 受け持ち患者の加齢に伴う身体的・心理的变化を理解する。 ② 受け持ち患者の健康障害の種類と健康段階を理解する。 ③ 受け持ち患者の受けている治療・看護の実際と、援助の方向性を理解する。 2) 健康障害のある高齢者の特性・個性を考慮し、安全・安楽を配慮しながら、自律性を高める援助ができる。 ① 受け持ち患者の障害された生活機能を理解する。 ② 受け持ち患者とその家族の望んでいるゴールを理解する。 ③ 高齢者の障害された機能の、再構築または適応に向けた援助が実施できる。 4) 在宅・施設療養移行の援助の体験を通して、高齢者を取り巻く保健・医療・福祉分野の他職種との連携の実際と看護の役割が理解できる。 5) 要介護状態または認知症のある高齢者の環境ケアとコミュニケーションのあり方を学ぶ。 6) 老年期にある対象とのかかわりを通して、個人のQOLの向上・生きがいについて考察し、老年観を養う。</p> <p>老3 介護保険下施設であるグループホーム、デイケア、デイサービス、サービス付き高齢者住宅 1) グループホーム、デイケア、デイサービス、サービス付き高齢者住宅の役割・機能の実際を学ぶ。 2) 年期的にある対象を総合的に理解し、対象の健康段階に応じた援助の方法を学ぶ。 3) 健康障害のある老年者の特性・個性を考慮し、安全・安楽を配慮しながら、自律性を高める援助を学ぶ。 4) 要介護状態または認知症のある老年者の環境ケアとコミュニケーションのあり方を学ぶ。 5) 老年期にある対象とのかかわりを通して、個人のQOLの向上・生きがいについて考察し、老年観を養う。 6) サービス利用者を取り巻く保健・医療・福祉分野の他職種との連携と看護の役割が理解できる。</p>	<p>介護老人福祉施設・特別養護老人ホーム 回復期リハビリテーション病院 介護保険下施設等 他職種連携 認知症 コミュニケーション 生活機能評価 QOL 家族 その人らしさ 老年観</p>

教育グランドデザインとの関連:1,2,3,4,5,6

学位授与の方針との関連:1,2,3,4

指定教科書:カルペニート著,看護診断ハンドブック,医学書院(2回生時老年看護学演習で購入予定)

参考書:山本美輪編:動画で学ぶ高齢者ケア講座 これからの高齢者ケア~知る・織る・共感する Dear Medic(ディア メディック)山田律子・井出訓編:生活機能からみた老年看護過程 医学書院 ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践,メディカ出版

評価:実習態度、実習内容(科目到達目標到達度等)、提出物、出席状況によって総合的に評価

詳細は実習要綱参照

その他:事前オリエンテーションに必ず出席すること

母性家族看護実習(臨地実習3年次後期-4年前期)

科目到達目標:周産期にある母子とその家族に対し基礎的看護が実践できる

科目責任者(所属):佐々木 くみ子(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~45	別途指定	未定	未定	<p>実習場所: 鳥取大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター</p> <p>実習内容: 1. 対象者を受持ち看護を実践する 2. 日常生活を送る妊産褥婦・新生児の看護を学ぶ 3. 保健・医療・福祉システム、チーム医療、他職種連携・協働を学ぶ</p>	佐々木 くみ子 鈴木 康江 池田 智子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 周産期の生理的・心理社会的特性から、周産期の看護の必要性について述べるができる 2. 親子の相互作用を理解し、親子関係の形成を促すための援助について述べるができる 3. 周産期における対象の健康状態を理解し、その観察が実践できる 4. 母性看護の基本的援助技術が実践できる 5. 対象に行われる治療法を理解し、治療に伴う一連の過程に沿った援助を実践できる 6. 新しい子どもを迎える家族全体をアセスメントし、理解したファミリーケアについて述べるができる 7. 実習を通して理解した、対象に関わる医療チーム、他職種・他機関の役割、連携、協働について述べるができる 8. 実習を通して深めた、倫理観、生命観、親になることについて、自己の考えを述べるができる 	<p>リプロダクティブヘルス・ライツ、ヘルスプロモーション、ウエルネス、エンパワメント、自己決定、セルフケア、ライフ・トランジション、家族発達</p> <p>EBN: evidence based nursing、家族中心的ケア、親役割獲得過程、ボンディングとアタッチメント、親子の相互作用、生命倫理</p>

教育グランドデザインとの関連:2、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、4

評価:看護実践70、実習態度30

教科書:母性看護学 I 概論・ライフサイクル、南江堂、大平光子他編、2014。 母性看護学 II マタニティサイクル3刷、南江堂、大平光子他編、2015

参考書:新生児学入門第4版、医学書院、仁志田博司、2012。最新産科学正常編22版・異常編22版、文光堂、荒木勤、2008・2012。

ウエルネスからみた母性看護過程、医学書院、佐世勝正/石村由利子編、2012。

その他:周産期医学を受講していることが望ましい

小児家族看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:地域や医療施設において生活している子どもと家族の関わりを通して、小児と小児看護の特性を理解する。さらに、生活援助や治療援助に関わる看護実践を体験することにより、対象を総合的に理解し、対象の個別性に応じた看護実践が展開できる基礎的な能力を身につける

科目責任者(所属):南前 恵子(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~68	別途指定	別途指定	別途指定	<p>保育園実習 乳幼児の保育に参加し、成長発達の観察、保育技術の実践、保育士・保育園看護師の関わりや保育環境について学ぶ。</p> <p>病棟実習 一人の患児を受け持ち、その児の成長発達及び健康生涯を理解し、看護援助を行なう。</p>	南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美 花木 啓一	母性・小児 家族看護学	<p>1)小児の特徴を理解し、成長発達を促すための援助方法がわかる。</p> <p>2)小児の健康障害が小児とその家族に及ぼす影響を理解し、援助について考える。</p> <p>3)看護ニーズに関する情報を系統的にアセスメントし、看護診断ができる。</p> <p>4)理論的根拠をふまえ、対象の個別性に応じた看護援助を計画できる。</p> <p>5)対象者の状態に合わせて看護援助を実施できる。</p> <p>6)実施した援助の評価ができる。</p>	小児、成長発達、保育、生活習慣、健康の保持増進、健康障害、看護援助、家族支援、インフォームドアセント、プレパレーション、子どもの生活環境、安全

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:看護実践 70、実習態度 30

教科書:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院、奈良間美保 他、2014年

公衆衛生看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標: 市町村における公衆衛生看護活動の実際を具体的、総合的に理解し、看護の展開に必要な知識、技術、態度を修得する

科目責任者(所属): 松浦 治代(地域・精神看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1 ～ 90	別途指定			事前に配布する要項を参照すること	松浦 治代 外	地域・精神 看護学	<p>市町村における保健福祉事業への参加を通じて、行政保健師の役割を理解する。</p> <p>地域の社会的、文化的特性をふまえた健康問題の理解と、その発見と理解に必要な情報収集、アセスメント、活動計画立案、実施、評価の過程を理解する。</p> <p>地域看護活動は個人、集団、地域社会へのアプローチを相互に連動させ展開することを理解する。</p> <p>保健、医療、福祉の役割と連携のあり方を理解し、地域の特性にあったサービスの提供について学ぶ。</p> <p>地域保健、医療、福祉に関わるチームの一員としての保健師の独自性と専門性を理解する。</p>	<p>地域看護診断、家庭訪問、健康相談、集団・個別検診、精神ケア、介護予防事業、</p>

教育グランドデザインとの関連: 1,4,5,6,7 学位授与の方針との関連: 3

指定教科書:

参考書:

評価: 実習態度

精神看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

- 科目到達目標: 1. 精神障害をもつ人とかかわり、その人の生活体験を通して理解を深める。
 2. 対人関係を発展させるプロセスを振り返ることを通して、学生自身の自己理解を深める。
 3. 精神障害者に対する地域の社会資源や支援、制度などを理解し、我が国の精神保健福祉の現状と課題について考え
 4. 精神的な援助を必要とする人々への看護や相互作用を伴う実践を通して、精神看護として、かかわることを学ぶ。

科目責任者(所属教室): 高間 さとみ(地域・精神看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1-2	別途指定		実習室	精神看護学実習オリエンテーション	高間 さとみ 吉岡伸一 光田 優子	地域・精神看護学	1) 精神疾患を持つ人の看護について、疾患の理解と看護ケアの 方略、コミュニケーション技法についての復習を行い、活用できる知識としての学習及び整理ができ、レディネスを高められる。 2) 精神看護学実習における目標について、個人の課題や傾向を踏まえた焦点化ができる。	精神疾患の医学的理解 精神看護の知的理解 精神科看護の知的理解 レディネス 自己の傾向と課題の焦点化
3-5		実習室	精神看護学実習事前課題学習 実習目標の焦点化					
6-7		実習室	精神看護学実習直前オリエンテーション					
8-24		実習病院	精神科における精神看護学実習	1) 対象の理解 ①精神保健上の健康問題や生活上の困難をとらえ、その人自身がそれらをどのように体験しているのかを知る。 ②患者その人の性格・生き方・価値観などを、生活史や家族背景、社会関係とのつながりから理解し、今後の回復についてイメージすることができる。 ③健康障害(疾患)や症状について、医学的観点からの説明を理解することができる。 ④患者の臨床状況を自己との関係性や看護の視点から総合的に関連づけながら評価することができる。そして、患者のもっている力や個性、精神面と身体面および社会的側面の関連を踏まえたケアの方向性を導き出すことができる。 2) 対人関係の構築 ①人の言動の意味をかかわりのなかで考えることができる。 ②かかわりで体験した対人関係を振り返り、自己の対人関係の特徴を知ることを通して、自己の人格や発達課題への理解を深める。 ③患者—看護師の相互作用を通じた意図的な観察や、自己の言動と価値観が患者に及ぼす影響についての認識を深め、援助的な対人関係の形成をはかる。 3) 思考や感情の言語化 ①実践を通して自己に生じた感情や考えを、記録や話し合いを通して自身の言葉で表現し、他者に伝えることができる。 ②自己と相手の感情や対人関係及び思考の「パターン」に気づき、人と人との相互作用を通して、他者および自己理解を深めることができる。 4) 精神保健にかかわる環境についての理解 ①回復の場におけるさまざまな連携、ダイナミクス、チームワークやネットワークについての理解を深めることができる。 ②経験を踏まえた自己の価値観や倫理感、とらえ方の変化、気づきの考察から、精神保健上の健康問題をもつ人の尊厳を考慮した看護や自らの役割を考えることができる。 ③精神保健上の健康問題をもつ人を生活者としてとらえ、精神的健康の予防・維持・増進の視点をもつことができる。			対象理解 精神看護 精神科看護 かたい理解とやわらかい理解 コミュニケーション 言語的コミュニケーション 非言語的コミュニケーション プロセスレコード 情報の統合 アセスメント 患者理解 患者—看護師関係の構築 沈黙 言語化 感情表現 医学的理解 病識 入院形態 精神保健にかかわる法律 行動制限 化学的拘束 保護室 かかわりがケアになる 自己理解 相互作用 治療のかかわり 連携 作業療法 SST PSW 看護倫理 患者の権利 意図的観察 体験の意味づけ 価値観 ライフストーリー 社会的入院 病状理解 経過の理解 向精神薬 副作用 統合失調症 感情障害 発達障害 依存症 アディクション 認知症 エモーションアルリテラシー 安全 ニーズの焦点化 相互サポート グループ ダイナミクス 多職種連携 社会資源 など	
25-26		実習病院	精神科ケースカンファレンス					
27-28		実習室	アセスメント個人フィードバック					
29-37		実習病院	精神科における精神看護学実習					
38-43		実習施設	自立支援施設における精神看護学実習					
44-45		実習室	まとめカンファレンス					精神看護学実習の学びや気づきを言語化することによる共有、「聞く」「話す」ことによる相互サポートの場を体験、自己の学びと課題の明確化及び体験の意味づけの促進を図ることができる。

教育グランドデザイン: 2,3,4

学位授与の方針: 1,2,4

評価: 実習全般における「対象の理解」「対象関係の構築」「思考や感情の言語化」「環境および社会資源の理解」「記録」の視点を総合して評価する

教科書: 1. 精神看護学[1]精神看護の基礎 第4版、医学書院、武井麻子他著、2013年

参考書: 1. 精神看護学[2]精神看護の展開 第4版、医学書院、武井麻子他著、2013年 2. 精神看護学 I 精神保健学 第6版(ヌーヴェルヒロカワ、吉松和哉他編集、2015)

3. 精神看護学 II 精神臨床看護学 第6版(ヌーヴェルヒロカワ、川野雅資編、2015) 4. 精神看護学①精神看護概論・精神保健 第3版、メジカルフレンド社、清水順三郎、神郡博編集、2011年

5. 根拠がわかる精神看護技術、メジカルフレンド社、山本勝則、藤井博英著編、2008年

在宅看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:疾患や障がいとともに地域・在宅で生活している人とその家族の生活を理解する。

そして、人々が地域・在宅で生活していくことを支援するための、統合的看護実践能力の基礎を習得する。

科目責任者(所属):仁科 祐子(地域・精神看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~45	別途指定		訪問看護ステーション	訪問看護ステーションのオリエンテーション	訪問看護師(実習指導者) ・雑賀 倫子 ・仁科 祐子	地域・精神看護学	1. 訪問看護実践の実際を知り、実践の根拠・理由を述べるができる。 2. 自己のコミュニケーション能力を活かして、対象者の関心や心理状態に応じた会話が出来る。 3. 在宅療養者と家族の健康と生活について、五感を使って観察することができる。 4. 在宅療養者と家族の健康と生活についてアセスメント出来る。 5. 在宅療養者と家族の健康上の問題・ニーズについて説明出来る。 6. ニーズに対する、その人の生活を重視した看護について説明出来る。 7. 在宅療養者と家族の生活と、社会資源・地域社会などの環境とのつながりについて説明出来る。 8. 家族の支援について説明出来る。 9. 「人が生活する・生きていく」を支援することについて、自分の考えを述べるができる。 10. 在宅療養者を主体とした個別的看護について、自分の考えを述べるができる。 11. 在宅でのケアチームにおける多職種協働と看護師の役割について自分の考えを述べるができる。 12. 看護の提供体制、看-看連携、継続看護について、自分の考えを述べるができる。 13. 訪問看護ステーションや訪問する利用者宅でマナーを守り訪問看護師と協働して行動出来る。 14. 主体的に実習に取り組み、実習を通して新たな自己の発見や課題を見つけることができる。	マナー
				訪問看護師との同行訪問				主体性
				受け持ち利用者の同行訪問・看護過程の展開				協働性
				実習記録の作成(実習目標・日々の記録・受け持ち利用者の記録・学内演習レポート・最終レポート)				観察・アセスメント
				* 併設施設での実習、サービス担当者会議や退院前カンファレンスへの同行、訪問診療同行などが体験できる場合あり				ニーズ
			在宅看護実習室	在宅看護学実習オリエンテーション	仁科 祐子 ・雑賀 倫子			統合的看護実践
				マナー演習				超個別的看護
				日常生活援助技術の演習				生活
				中間報告会・カンファレンス				
				訪問看護場面のロールプレイング演習				
				事例検討会				
				まとめの報告会・カンファレンス				

教育グランドデザインとの関連:1,4,5,6,7 学位授与の方針との関連:3

評価 実習態度・マナー・主体等:20点

日々の記録:30点

看護過程の展開:25点

学内演習・カンファレンス:25点

* 遅刻、記録提出遅れなどは大幅な減点となるので注意してください

教科書:河原加代子他著. 系統看護学講座 統合分野 在宅看護論. 医学書院

参考書:山内豊明.フィジカルアセスメントガイドブック 第2版.医学書院 角田直枝.よくわかる在宅看護.学研

看護の統合

科目到達目標：発達、健康、生活の場に応じた健康にかかわる課題の臨床判断能力を高める。適切な臨床判断に基づいた看護行為(生活援助、生活支援)を提供できる能力を高める。

科目責任者：看護学専攻主任

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード		
1~23	2月13日 ～ 2月24日	未定	未定	(1)看護を振り返る教材として適切な看護場面を自分の看護実践から抽出し、援助の意図や目的、方法、対象者への影響について振り返る。 (2)抽出した看護場面での臨床判断が、対象者の状態・状況に適切であったのかを検討する。 (3)看護実践能力を評価し、自己の課題を明確にする。	看護学専攻 教員	基礎看護学	*看護を振り返る教材として適切な看護場面を自分の看護実践から抽出することができる。 *抽出した看護場面をグループメンバーで共有し、それぞれの場面での臨床判断が、対象者の状態・状況に適切であったのかを思考することができる。 *適切な臨床判断の成立にかかわる要因、適切な臨床判断を行うために必要な能力について思考することができる。 *看護実践能力を評価し、自己の課題を明確にする。	看護場面、看護事象、表現、臨床判断、判断プロセス、影響要因、批判的思考、共感性、危険性の予測と対応、倫理的課題と対応、臨床判断、判断プロセス、影響要因、批判的思考、共感性、看護実践能力、自己評価、自己課題の明確化、自己学習能力		
		未定	未定							
		未定	未定							
		未定	未定							
		未定	未定	(1)事例をもとに、適切な臨床判断に基づいた看護を提供する実践能力の視点から援助方法を思考する。 (2)模擬患者に対して実際に看護援助を行い、臨床判断に基づいた看護援助についてのグループ学習を通して、看護実践能力を高める。		成人・老人 看護学			自己の実習体験をもとに、適切な臨床判断を行うためのアセスメント能力を高めることができる。適切な臨床判断に基づいた看護を提供する実践能力の視点から援助方法を思考し、看護援助の実施と評価を通して、実践能力を高めることができる。	アセスメント能力、コミュニケーション儀技術、ヘルスアセスメント技術、生活援助技術、賞状緩和およびコントロール技術、心身機能の維持に関する技術、治療・検査に伴う技術、倫理的判断と対応、リスク判断と対応
		未定	未定							
		未定	未定							
		未定	未定							
		未定	未定							
未定	未定	母性・小児 家族看護学								
未定	未定									
未定	未定	地域・精神 看護学								
未定	未定									

教育グランドデザインとの関連：2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連：1,2,3,4

評価：到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

助産業務管理論

科目到達目標:妊婦・産婦・褥婦・新生児が快適に生活するための業務, 病院管理, 評価を学ぶ

- ①周産期医療システムの運用と地域連携, 助産の果たす役割について理解できる
- ②場に応じた助産業務管理の実践が理解できる
- ③法に基づく助産師の業務管理について理解できる

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/3(月)	1	261	助産管理の基本/理念	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	助産管理の基本がわかる	助産管理
2	10/11(火)	1	261	助産師および助産業務に関連する法規と責任	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	助産師、助産業務関連法規が理解できる	医療法、保健師助産師看護師法、母子保健法、母体保護法など
3	10/17(月)	1	261	産科補償制度と助産	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	産科補償制度について理解し、安全な出産環境とは何か考察できる	産科補償制度
4	10/24(月)	1	261	危機管理と助産:災害, 医療事故	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	危機管理について理解し、災害時の対応及び備え, 医療事故への備えを助産師としてできる	産科保障制度, 医療事故, インシデント, 災害、災害支援
5	10/31(月)	1	261	母子保健行政	大谷 多賀子	母性・小児 家族看護学	母子保健行政が理解できる。	母子保健行政
6	11/7(月)	1	261	母子の社会保障制度	大谷 多賀子	母性・小児 家族看護学	母子社会保障制度について理解できる	
7	11/14(月)	1	261	助産業務管理の実際:病院(総合・個人)	大谷 多賀子	母性・小児 家族看護学	病院・医院での助産業務管理が理解できる	院内助産、助産外来、分娩部など
8	11/21(月)	1	261	助産業務管理の実際:助産所・地域	西江 順子	(非常勤講師) 開業助産師	助産所の運営管理が理解できる	助産所、基準、助産業務ガイドライン
9	11/28(月)	1	261	助産業務管理の実際:院内助産, 助産外来	遠藤 久美子	(非常勤講師) アドバンス助産師	院内助産を運営する上で、どんなスキルを必要とするか理解できる	院内助産、助産外来、産科診療ガイドライン
10	12/5(月)	1	261	産科病棟での助産管理の視点(1)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	助産管理上必要な管理ポイントについて調べ、まとめる。	
11	12/12(月)	1	261	産科病棟での助産管理の視点(2)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	事例検討	
12	12/19(月)	1	261	産科病棟での助産管理の視点(3)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学		
13	12/26(月)	1	261	産科病棟での助産管理の視点(4)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学		
14	1/16(月)	1	261	産科病棟での助産管理の視点(5)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	レポートしたものを発表し、全員で理解する	
15	1/23(月)	1	261	助産師に求められるチーム医療, これからの助産師	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	チーム医療について理解し、その中で助産師が果たす役割について理解できる	助産師出向, 新人助産師研修制度, 助産師習熟度段階認定, 卒後教育, ポートフォーリオ

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、6

学位授与の方針との関連:1、2、4

指定教科書:助産師基礎教育テキスト 2016年版 3巻 周産期における医療の質と安全 日本看護協会出版会
 新版 助産師業務要覧 第2版【基礎編】日本看護協会出版会, 助産業務ガイドライン2014 日本助産師会

評価:定期試験90%, レポート10%他

特に周知を要する事項:助産師国家試験の受験要件講義